

注3

大学番号：私立064

[令和2年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

麗澤大学 国際学部国際学科

麗澤大学 国際学部グローバルビジネス学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 廣池学園
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学事務局大学アドミニストレーションオフィス

職名・氏名 課長補佐 ヤナギハラ ヨシヒロ 柳原佳弘

電話番号 04-7173-3601

（夜間）

F A X 04-7173-1100

e-mail DSyomuka@ad.reitaku-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際学部

<国際学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	30
7. その他全般的事項	31

<グローバルビジネス学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	36
2. 授業科目の概要	40
3. 施設・設備の整備状況、経費	46
4. 既設大学等の状況	47
5. 教員組織の状況	48
6. 附帯事項等に対する履行状況等	65
7. その他全般的事項	66

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人廣池学園

(2) 大学名

麗澤大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒277-8686

千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ヒロイケ モトタカ) 廣池 幹堂 (平成元年2月)		
学長	(トクナガ スミノリ) 徳永 澄憲 (平成31年4月)		
学部長	(ノバヤシ ヤスヒコ) 野林 靖彦 (令和2年4月)		
学科長等	なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 国際学科 学士(国際コミュニケーション)	文学関係	4年	80人	-年次	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人		人		人		人		80人	-	0.91倍		
									(-)	[12]			
志願者数									1084	-			
									(-)	(-)			
									[35]	[-]			
受験者数	1009	-											
	(-)	(-)											
	[33]	[-]											
合格者数	490	-											
	(-)	(-)											
	[26]	[-]											
B 入学者数	73	-											
	(-)	(-)											
	[22]	[-]											
入学定員超過率 B/A									0.91				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	73 [22]	— [—]		
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)		
3年次			/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4年次					/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)
計			— [—] (—)	— [—] (—)			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	73 [22]

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
平成29年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
平成30年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	73 人	0 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{73} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 国際学科>

(1) ① 授業科目表

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎専門科目	IEC 社会活動演習 I	1前	1								1
	IEC 社会活動演習 II	1後	1								1
	IEC A群科目 IEC基礎演習 I	1前	1		1						
	IEC A群科目 IEC基礎演習 II	1後	1		3	1		1			
	IEC A群科目 国際交流演習 III	2前	1								1
	IEC A群科目 国際交流演習 IV	2後	1								1
	IEC A群科目 国際協力演習 III	2前	1		1						
	IEC A群科目 国際協力演習 IV	2後	1		1						
	IEC A群科目 社会学概説	2前	2		1						
	IEC A群科目 国際関係概説	2後	2		1						
	IEC A群科目 国際文化概説	2前	2		1						
	JIC A群科目 Global Studies I	1前	2		1	2		1			2
	JIC A群科目 Global Studies II	1後	2		1	2		1			2
	JIC A群科目 Global Studies III	2前	2		2	1		1			2
	JIC A群科目 Global Studies IV	2後	2		2	1		1			2
	JIC A群科目 Japan Studies A	2前		2							1
	JIC A群科目 Japan Studies B	2後		2							1
	JIC A群科目 国際日本学入門	1前		2		1					
	JIC A群科目 Japan Studies - 日本文化・事情-	2前		1							1
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ I	1後		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ II A	2前		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ II B	2前		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ III A	2後		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ III B	2後		1		1					
	JIC A群科目 Japan Studies in English I	1前		1							1
	JIC A群科目 Japan Studies in English II	1後		1							1
	JIC A群科目 多文化共生A	1前		1							1
	JIC A群科目 日本語と世界	1後		2		1					
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトA	2前		2		6	6		1		
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトB	2後		2		6	6		1		
	JIC A群科目 サービスラーニング体験実習A	1前・後		1		1					
	JIC A群科目 海外ボランティア実習A	2前・後		1					1		
	JIC A群科目 多文化共生B	1後		1					1		
	JIC A群科目 社会・文化調査法	2前		2					1		
	JIC A群科目 日本語教育入門	2前		2		1					
	JIC A群科目 日本語教授法の基礎	2後		2							1
	JIC A群科目 記号と文化	2後		2		1					
	JIC A群科目 国際交流史	2前		2		1					
	JIC A群科目 国際ボランティア論	1前		2		1					
	JIC A群科目 News Media Studies	1前・後		2							1
	JIC A群科目 Introduction to Western Culture A	1前		2							1
	JIC A群科目 Introduction to Western Culture B	1後		2							1
JIC A群科目 小計(42科目)	-		8	56	0	6	6	0	1	0	12
上級専門科目	IEC A群科目 国際交流上級演習A	3前	1		1						
	IEC A群科目 国際交流上級演習B	3後	1					1			
	IEC A群科目 国際協力上級演習A	3前	1		1						
	IEC A群科目 国際協力上級演習B	3後	1		1						
	IEC A群科目 国際協力論	3後	2		1						
	IEC A群科目 国際社会学	3後	2		1						
	IEC A群科目 多文化社会研究	3後	2		1						
	JIC A群科目 Global Issues A	3前	1		1						
	JIC A群科目 Global Issues B	3後	1					1			
	JIC A群科目 World Affairs A	3前	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs B	3後	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs C	3前	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs D	3後	2		1						
	JIC A群科目 Japan Studies - 東アジアの視点から	3後	2		1						
	JIC A群科目 対照言語学の方法	3後	2		1						
	JIC A群科目 ビジネス・コミュニケーション研究	3後	2		1						
	JIC A群科目 現代社会とメディア	3前	2		1						
	JIC A群科目 日本文化論	3後	2		1						
	JIC A群科目 意味論	3前	2		1						
	JIC A群科目 日本社会研究	3前	2		1						
	JIC A群科目 北米社会論	3後	2								1
	JIC A群科目 国際開発論	3前	2		1						
	JIC A群科目 文化交流論	3前	2								1
	JIC A群科目 サービスラーニング体験実習B	3前・後	1		1						
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトC	3前	2		6	6		1			
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトD	3後	2		6	6		1			
	JIC A群科目 海外ボランティア実習B	3前・後	1					1			
	JIC A群科目 共生のための日本語論A	3前	2		1						
	JIC A群科目 共生のための日本語論B	3後	2		1						
	JIC A群科目 言語コミュニティ論A	3前	2								1
	JIC A群科目 言語コミュニティ論B	3後	2		1						
	JIC A群科目 共生社会における言語支援	3前	2		1						
JIC A群科目 ことばの学習と習得	3後	2		1							

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎専門科目	IEC 社会活動演習 I	1前	1								1
	IEC 社会活動演習 II	1後	1								1
	IEC A群科目 IEC基礎演習 I	1前	1		1						
	IEC A群科目 IEC基礎演習 II	1後	1		4	2		0			
	IEC A群科目 国際交流演習 III	2前	1								1
	IEC A群科目 国際交流演習 IV	2後	1								1
	IEC A群科目 国際協力演習 III	2前	1		1						
	IEC A群科目 国際協力演習 IV	2後	1		1						
	IEC A群科目 社会学概説	2前	2		1						
	IEC A群科目 国際関係概説	2後	2		1						
	IEC A群科目 国際文化概説	2前	2		1						
	JIC A群科目 Global Studies I	1前	2		2	3		0			1
	JIC A群科目 Global Studies II	1後	2		2	3		0			1
	JIC A群科目 Global Studies III	2前	2		2	2		0			2
	JIC A群科目 Global Studies IV	2後	2		2	2		0			2
	JIC A群科目 Japan Studies A	2前		2							1
	JIC A群科目 Japan Studies B	2後		2							1
	JIC A群科目 国際日本学入門	1前		2		1					
	JIC A群科目 Japan Studies - 日本文化・事情-	2前		1							1
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ I	1後		1		1	0				
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ II A	2前		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ II B	2前		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ III A	2後		1		1					
	JIC A群科目 JICアカデミックスキルズ III B	2後		1		1					
	JIC A群科目 Japan Studies in English I	1前		1				1			0
	JIC A群科目 Japan Studies in English II	1後		1				1			0
	JIC A群科目 多文化共生A	1後		1		1					0
	JIC A群科目 日本語と世界	1後		2		1					
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトA	2前		2		7	6		0		
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトB	2後		2		7	6		0		
	JIC A群科目 サービスラーニング体験実習A(未開講)	1前・後		1		1					
	JIC A群科目 海外ボランティア実習A	2前・後		1		1		0			
	JIC A群科目 多文化共生B	1前		1		1		0			
	JIC A群科目 社会・文化調査法	2前		2		1		0			
	JIC A群科目 日本語教育入門	2前		2		1	0				
	JIC A群科目 日本語教授法の基礎	2後		2							1
	JIC A群科目 記号と文化	2後		2		1					
	JIC A群科目 国際交流史	2前		2				1			
	JIC A群科目 国際ボランティア論	1前		2		1					
	JIC A群科目 News Media Studies	1前・後		2							1
	JIC A群科目 Introduction to Western Culture A	1前		2							1
	JIC A群科目 Introduction to Western Culture B	1後		2							1
JIC A群科目 小計(42科目)	-		8	56	0	9	6	0	0	0	9
上級専門科目	IEC A群科目 国際交流上級演習A	3前	1		1						
	IEC A群科目 国際交流上級演習B	3後	1				1		0		
	IEC A群科目 国際協力上級演習A	3前	1		1						
	IEC A群科目 国際協力上級演習B	3後	1		1						
	IEC A群科目 国際協力論	3後	2		1						
	IEC A群科目 国際社会学	3後	2		1						
	IEC A群科目 多文化社会研究	3後	2		1						
	JIC A群科目 Global Issues A	3前	1		1						
	JIC A群科目 Global Issues B	3後	1					1		0	
	JIC A群科目 World Affairs A	3前	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs B	3後	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs C	3前	2		1						
	JIC A群科目 World Affairs D	3後	2		1						
	JIC A群科目 Japan Studies - 東アジアの視点から	3後	2		1						
	JIC A群科目 対照言語学の方法	3後	2		1						
	JIC A群科目 ビジネス・コミュニケーション研究	3後	2		1						
	JIC A群科目 現代社会とメディア	3前	2		1						
	JIC A群科目 日本文化論	3後	2		1						
	JIC A群科目 意味論	3前	2		1						
	JIC A群科目 日本社会研究	3前	2		1						
	JIC A群科目 北米社会論	3後	2								1
	JIC A群科目 国際開発論	3前	2		1						
	JIC A群科目 文化交流論	3前	2								1
	JIC A群科目 サービスラーニング体験実習B	3前・後	1		1						
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトC	3前	2		7	6		0			
	JIC A群科目 多文化共生プロジェクトD	3後	2		7	6		0			
	JIC A群科目 海外ボランティア実習B	3前・後	1	</							

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学級専門科目	言語と社会	3前	2		1							
	人文科学とコンピュータA	3前	2								1	
	物語と人間	3後	2								1	
	文法から学ぶ日本語の論理	3前	2		1							
	現代表象文化論	3後	2		1							
	民俗学	3前	2								1	
	国際コミュニケーション論	3前	2								1	
	Culture and Religion	3後	2		1							
	Commonwealth Studies	3前	2								1	
	Gender Studies	3前・後	2								1	
	Intercultural Communication	3後	2								1	
	Japanese Intellectual History	3後	2			1						
	Modern British Culture and Society A	3前	2								1	
	Modern British Culture and Society B	3後	2								1	
	Western Music and Culture	3前	2								1	
	History of US-Japan Relations	3後	2								1	
	海外日本語教育実習A	3前	2		1							
	海外日本語教育実習B	3後	2			1						
	海外日本語教育実習C	3後	2		1							
	日本語教育実習	3前	2								1	
	日本語の構造	3前	2								1	
	対照言語学研究	3前	2								2	
	第二言語習得研究	3前	2			1						
	日本語教育学研究	3前	2			1						
	言語政策と文化交流	3後	2								1	
	社会言語学研究	3後	2								1	
	人文科学とコンピュータB	3前	2								1	
意味論・語用論研究	3後	2								1		
日本語文法研究	3後	2								1		
日本語指導法A	3前	2		1								
日本語指導法B	3前	2			1							
コミュニケーションと日本語教育	3後	2			1							
第二言語習得と日本語教育	3後	2			1							
小計(66科目)	-	0	124	0	6	6	0	1	0	15		
学部共通科目	スタートアップセミナー	1前	2			2						
	基礎ゼミナール	1前	2			2	1					
	小計(2科目)	-	4	0	0	4	1	0	0	0	0	
	観光文化概説	2後	2								1	
	観光ホスピタリティ論	2前	2								2	
	観光フィールドワークA	2前・後	1								1	
	観光フィールドワークB	2前・後	1								1	
	観光ビジネス特論A	3前	2								1	
	観光ビジネス特論B	3後	2								1	
	観光デザイン論	3後	2								1	
	国際関係論	3後	2			1						
	国際法	3前	2			1						
	NPO/NGO論	3前	2								1	
	企業と社会	3後	2			1						
Corporate Social Responsibility	3後	2			1							
Population Studies	3後	2			1							
グローバル・ガバナンス論	3後	2			1							
小計(14科目)	-	0	26	0	2	1	0	1	0	3		
卒業研究科目	専門ゼミナールA	3前	2			5	4		1			
	専門ゼミナールB	3後	2			5	4		1			
	卒業研究A	4前	2			5	4		1			
	卒業研究B	4後	2			5	4		1			
小計(4科目)	-	8	0	0	5	4	0	1	0	0		
全学共通科目	現代社会と道徳科学A	1前	2				1				3	
	現代社会と道徳科学B	1後	2								4	
	文化の多様性と価値－道徳科学A－	1後	2			3	1					
	道徳科学A	2前	2			1	1				9	
	道徳科学B	2前・後	2			1	1				9	
	小計(5科目)	-	4	6	0	3	1	0	0	0	13	
情報科目	情報リテラシー	1前	2				1				7	
	情報科学	1後	2								4	
	PC実務演習	1前・後	2				1					
	情報技術活用	1後	2				1				1	
	マルチメディア活用	2後	2				1					
	Webオーサリング	2前	2								1	
	データ解析の基礎	2後	2				1					
	IT実務演習	3前・後	2								1	
	基本情報実務演習	3後	2								1	
	コンピューターネットワーク	3前	2								1	
	情報セキュリティ	3後	2								1	
小計(11科目)	-	2	20	0	0	1	0	0	0	8		
外国語科目	English Communication I	1前	2								9	
	English Communication II	1後	2								10	
	English Communication III	2前	2								8	
	English Communication IV	2後	2								7	
	TOEFL A	1前	1								4	
	TOEFL B	1後	1								4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学級専門科目	言語と社会	3前	2		1						
	人文科学とコンピュータA	3前	2								1
	物語と人間	3後	2								1
	文法から学ぶ日本語の論理	3前	2		1						
	現代表象文化論	3後	2		1						
	民俗学	3前	2								1
	国際コミュニケーション論	3前	2								1
	Culture and Religion	3後	2		1						
	Commonwealth Studies	3前	2								1
	Gender Studies	3前・後	2								1
	Intercultural Communication	3後	2								1
	Japanese Intellectual History	3後	2			1					
	Modern British Culture and Society A	3前	2								1
	Modern British Culture and Society B	3後	2								1
	Western Music and Culture	3前	2								1
	History of US-Japan Relations	3後	2								1
	海外日本語教育実習A	3前	2		1						
	海外日本語教育実習B	3後	2			1	0				
	海外日本語教育実習C	3後	2		1						
	日本語教育実習	3前	2								1
	日本語の構造	3前	2								1
	対照言語学研究	3前	2								2
	第二言語習得研究	3前	2			1	0				
	日本語教育学研究	3前	2			1					
	言語政策と文化交流	3後	2								1
	社会言語学研究	3後	2								1
	人文科学とコンピュータB	3前	2								1
意味論・語用論研究	3後	2								1	
日本語文法研究	3後	2								1	
日本語指導法A	3前	2		1							
日本語指導法B	3前	2			1	0					
コミュニケーションと日本語教育	3後	2			1	0					
第二言語習得と日本語教育	3後	2			1	0					
小計(66科目)	-	0	124	0	7	6	0	0	0	15	
学部共通科目	スタートアップセミナー	1前	2			9	3				
	基礎ゼミナール	1前	2			3	0				
	小計(2科目)	-	4	0	0	9	3	0	0	0	0
	観光文化概説	2後	2								1
	観光ホスピタリティ論	2前	2								2
	観光フィールドワークA	2前・後	1								1
	観光フィールドワークB	2前・後	1								1
	観光ビジネス特論A	3前	2								1
	観光ビジネス特論B	3後	2								1
	観光デザイン論	3後	2								1
	国際関係論	3後	2			1					
	国際法	3前	2			1					
	NPO/NGO論	3前	2					1	0		
	企業と社会	3後	2			1					
Corporate Social Responsibility	3後	2			1						
Population Studies	3後	2			1						
グローバル・ガバナンス論	3後	2			1						
小計(14科目)	-	0	26	0	2	2	0	0	0	3	
卒業研究科目	専門ゼミナールA	3前	2			6	4		0		
	専門ゼミナールB	3後	2			6	4		0		
	卒業研究A	4前	2			6	4		0		
	卒業研究B	4後	2			6	4		0		
小計(4科目)	-	8	0	0	6	4	0	0	0	0	
全学共通科目	現代社会と道徳科学A(未開講)	1前	2				1				3
	現代社会と道徳科学B	1後	2				1				6
	文化の多様性と価値－道徳科学A－	1後	2			3	1				
	道徳科学A	2前	2			1	1				9
	道徳科学B	2前・後	2			1	1				9
	小計(5科目)	-	4	6	0	3	1	0	0	0	15
情報科目	情報リテラシー	1前	2				1				3
	情報科学	1後	2								3
	Aビジネス入門	1後	2								1
	統計学入門	1後	2								1
	PC実務演習(未開講)	1前・後	2				1				
	情報技術活用	1後	2				1				2
	マルチメディア活用	2後	2				1				
	Webオーサリング	2前	2								1
	データ解析の基礎	2後	2				1				
	IT実務演習	3前・後	2								1
	基本情報実務演習	3後	2								

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	外国語科目	Business English A	1前	1							1		
		Business English B	1後	1							1		
		English Summer Seminar	1前	4							1		
		Reading and Writing Workshop I	1前	2							2		
		Reading and Writing Workshop II	1後	2							2		
		Listening A	1前	1							3		
		Listening B	1後	1							3		
		Reading A	1前	1							3		
		Reading B	1後	1							3		
		Writing A	1前	1							3		
		Writing B	1後	1							3		
		英語特別演習A	1後	1							1		
		英語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(英語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(英語) II	1前・後	2							1		
		中国語 I	1前	2							8		
		中国語 II	1後	2							8		
		中国語 III	2前	2							4		
		中国語 IV	2後	2							4		
		中国語特別演習A	1後	1							1		
		中国語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(中国語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(中国語) II	1前・後	2							1		
		韓国語 I	1前	2			1				3		
		韓国語 II	1後	2			1				3		
		韓国語 III	2前	2			1						
		韓国語 IV	2後	2			1						
		韓国語特別演習A	1後	1			1						
		韓国語特別演習B	2前	1			1						
		海外語学研修(韓国語) I	1前・後	2			1						
		海外語学研修(韓国語) II	1前・後	2			1						
		ドイツ語 I	1前	2							4		
		ドイツ語 II	1後	2							4		
		ドイツ語 III	2前	2							2		
		ドイツ語 IV	2後	2							2		
		ドイツ語特別演習A	1後	1							1		
		ドイツ語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(ドイツ語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(ドイツ語) II	1前・後	2							1		
		小計(45科目)	-	-	4	70	0	0	1	0	0	0	36
		キャリア科目	キャリア形成入門	2前		2							1
			キャリア形成研究	3後		2							1
			キャリア形成演習	3後		2							1
			麗澤スピリットとキャリア	1前		2							1
			ジェンダーとキャリア形成	1後		2							1
インターンシップA	2前・後			1		1							
インターンシップB	2前・後			1		1							
基礎・学際演習A	2前			2							2		
基礎・学際演習B	2後			2							1		
基礎・学際演習C	3前			2							2		
基礎・学際演習D	3前			2							1		
基礎・学際演習E	3後			2							2		
基礎・学際演習F	3後			2							1		
小計(13科目)	-	-	0	24	0	1	0	0	0	0	3		
一般教養科目	環境科学	1前		2							1		
	健康科学	1前		2							1		
	行政学	1後		2							1		
	行政法	1前		2							1		
	人間学	2前		2							1		
	心理学	1前		2							1		
	社会学	1後		2							1		
	政治学A	1前		2							1		
	政治学B	1後		2							1		
	日本国憲法	1前・後		2							1		
	民法	1前		2							1		
	麗澤スタディーズ	1前		2		1					4		
	トラベルジオグラフィー	2後		2							1		
	自主企画ゼミナール	1前・後		2		1							
	麗澤・地域連携実習	1前		2							1		
	メディア社会論	2後		2							1		
	世界史概論A	2後		2							1		
	世界史概論B	2前		2							1		
	地誌	2後		2							1		
	地理学概論A	2前		2							1		
	地理学概論B	2後		2							1		
	哲学概論A	2前		2							1		
	哲学概論B	2後		2							1		
	日本史概論A	2前		2							1		
	日本史概論B	2後		2							1		
	法学概論A	2前		2							1		
	法学概論B	2後		2							1		
	イタリアの言語と文化	1前		2							1		
	フランス語と文化	1前		2							1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	外国語科目	Business English A	1前	1							1		
		Business English B	1後	1							1		
		English Summer Seminar	1前	4							1		
		Reading and Writing Workshop I	1前	2							2		
		Reading and Writing Workshop II	1後	2							2		
		Listening A	1前	1							3		
		Listening B	1後	1							3		
		Reading A	1前	1							3		
		Reading B	1後	1							3		
		Writing A	1前	1							3		
		Writing B	1後	1							3		
		英語特別演習A	1後	1							1		
		英語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(英語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(英語) II	1前・後	2							1		
		中国語 I	1前	2							8		
		中国語 II	1後	2							8		
		中国語 III	2前	2							4		
		中国語 IV	2後	2							4		
		中国語特別演習A	1後	1							1		
		中国語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(中国語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(中国語) II	1前・後	2							1		
		韓国語 I	1前	2				1			3		
		韓国語 II	1後	2				1			3		
		韓国語 III	2前	2				1					
		韓国語 IV	2後	2				1					
		韓国語特別演習A	1後	1				1					
		韓国語特別演習B	2前	1				1					
		海外語学研修(韓国語) I	1前・後	2				1					
		海外語学研修(韓国語) II	1前・後	2				1					
		ドイツ語 I	1前	2							4		
		ドイツ語 II	1後	2							4		
		ドイツ語 III	2前	2							2		
		ドイツ語 IV	2後	2							2		
		ドイツ語特別演習A	1後	1							1		
		ドイツ語特別演習B	2前	1							1		
		海外語学研修(ドイツ語) I	1前・後	2							1		
		海外語学研修(ドイツ語) II	1前・後	2							1		
		小計(45科目)	-	-	4	70	0	1	1	0	0	0	30
		キャリア科目	キャリア形成入門	2前		2							1
			キャリア形成研究	3後		2							1
			キャリア形成演習	3後		2							1
			麗澤スピリットとキャリア	1前		2							2
			グローバルキャリア研究	2後		2							1
インターンシップA	2前・後			1		1							
インターンシップB	2前・後			1		1							
基礎・学際演習A	2前			2							2		
基礎・学際演習B	2後			2							1		
基礎・学際演習C	3前			2							2		
基礎・学際演習D	3前			2							1		
基礎・学際演習E	3後			2							2		
基礎・学際演習F	3後			2							1		
小計(13科目)	-	-	0	24	0	1	0	0	0	0	4		
一般教養科目	環境科学	1前		2							1		
	健康科学	1前		2							2		
	行政学	1後		2							1		
	行政法	1前		2							1		
	人間学	2前		2							1		
	心理学	1前		2							1		
	社会学	1後		2							1		
	政治学A	1前		2							1		
	政治学B	1後		2							1		
	日本国憲法	1前・後		2							1		
	民法	1前		2							1		
	麗澤スタディーズ	1前		2		1	1				7		
	トラベルジオグラフィー	2後		2							1		
	自主企画ゼミナール	1前・後		2		1							
	麗澤・地域連携実習(未開講)	1前		2			1				1		
	メディア社会論	2後		2							1		
	世界史概論A	2後		2							1		
	世界史概論B	2前		2							1		
	地誌	2後		2							1		
	地理学概論A	2前		2							1		
	地理学概論B	2後		2							1		
	哲学概論A	2前		2							1		
	哲学概論B	2後		2							1		
	日本史概論A	2前		2							1		
	日本史概論B	2後		2									

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	一般教養科目	スペイン語と文化	1後	2								1
		台湾語と東アジアの文化	1後	2								1
		海外語学研修(英語)A	1前・後	2								1
		海外語学研修(英語)B	1前・後	2								1
		海外語学研修(ドイツ語)A	1前・後	2								1
		海外語学研修(ドイツ語)B	1前・後	2								1
		海外語学研修(中国語)A	1前・後	2								1
		海外語学研修(中国語)B	1前・後	2								1
		短期海外研修A	2前・後	2						1		
		短期海外研修B	2前・後	2					1			
		労働法入門	1前	2								1
		グローバル化と日本	2後	2								1
		国際情勢論	2前	2								1
		ライフスタイル論	2後	2								1
		スポーツ・健康と社会	1後	2								1
		スポーツ科学概論	2前	2								1
		スポーツとモラル	2後	2								1
		スポーツの理論と実習	1後	2								1
		スポーツコンディショニング実習	2後	2								1
		スポーツ実習S	1前・後	1								4
		救急処置法	3後	2								1
		レクリエーション理論と実習 I	1前	2								1
		レクリエーション理論と実習 II	2前	2								1
		小計(52科目)	-	0	103	0	1	1	0	1	0	30
	合計(254科目)	-	30	429	0	6	6	0	1	0	91	

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

- ①基礎専門科目：必修8単位を含め、30単位以上
ただし、日本学・国際コミュニケーション専攻(JIC)の学生は、合計2単位以上多く修得し、かつJIC A群科目より22単位修得すること。
国際交流・国際協力専攻(IEC)の学生は、IEC A群科目より22単位修得すること。
- ②上級専門科目：24単位以上
ただし、JICの学生は、上級専門科目から合計4単位以上多く修得し、かつJIC A群科目より8単位修得すること。
IECの学生は、IEC A群科目より4単位修得すること。
- ③卒業研究科目：必修8単位
- ④学部共通科目：必修4単位を含め、10単位以上
ただし、JICの学生は、初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より6単位修得すること。
IECの学生は、合計2単位以上多く修得し、かつ初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より8単位修得すること。
- ⑤全学共通科目：必修10単位を含め、28単位以上
ただし、JICの学生は、道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位を含め4単位、外国語科目より必修4単位を含め12単位、キャリア科目より6単位修得すること。
IECの学生は、合計2単位以上多く修得し、かつ道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位、外国語科目より必修4単位を含め12単位、キャリア科目より6単位修得すること。
- ⑥上記①～⑤を含めて、124単位以上修得すること。
- ⑦外国人留学生は、以下の卒業要件を含めて、124単位以上修得すること。
 - 1)基礎専門科目：必修8単位を含め、26単位以上
ただし、JIC A群科目より14単位修得すること。
 - 2)上級専門科目：31単位以上
ただし、JIC A群科目より7単位修得すること。
 - 3)卒業研究科目：必修8単位
 - 4)学部共通科目：必修4単位を含め、10単位以上
ただし、初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より6単位修得すること。
 - 5)全学共通科目：必修10単位を含め、20単位以上
ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位を含め4単位、外国語科目より必修4単位、キャリア科目より6単位修得すること。

(履修科目の登録の上限：1・2年次は20単位(学期)、3・4年次は18単位(学期))

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	一般教養科目	スペイン語と文化	1後	2									1
		台湾語と東アジアの文化	1後	2									1
		海外語学研修(英語)A	1前・後	2									1
		海外語学研修(英語)B	1前・後	2									1
		海外語学研修(ドイツ語)A	1前・後	2									1
		海外語学研修(ドイツ語)B	1前・後	2									1
		海外語学研修(中国語)A	1前・後	2									1
		海外語学研修(中国語)B	1前・後	2									1
		短期海外研修A	2前・後	2							1		
		短期海外研修B	2前・後	2						1			
		労働法入門	1前	2									1
		グローバル化と日本	2後	2									1
		国際情勢論	2前	2									1
		ライフスタイル論	2後	2									1
		スポーツ・健康と社会	1後	2									1
		スポーツ科学概論	2前	2									1
		スポーツとモラル	2後	2									1
		スポーツの理論と実習	1後	2									1
		スポーツコンディショニング実習	2後	2									1
		スポーツ実習SA(未開講)	1前・後	1									4
		スポーツ実習SB(未開講)	1前・後	1									4
		救急処置法	3後	2									1
		レクリエーション理論と実習 I(未開講)	1前	2									1
		レクリエーション理論と実習 II	2前	2									1
	小計(53科目)	-	0	104	0	2	2	0	0	0	32		
	合計(257科目)	-	30	434	0	9	6	0	0	0	89		

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】

- ①基礎専門科目：必修8単位を含め、30単位以上
ただし、日本学・国際コミュニケーション専攻(JIC)の学生は、合計2単位以上多く修得し、かつJIC A群科目より22単位修得すること。
国際交流・国際協力専攻(IEC)の学生は、IEC A群科目より22単位修得すること。
- ②上級専門科目：24単位以上
ただし、JICの学生は、上級専門科目から合計4単位以上多く修得し、かつJIC A群科目より8単位修得すること。
IECの学生は、IEC A群科目より4単位修得すること。
- ③卒業研究科目：必修8単位
- ④学部共通科目：必修4単位を含め、10単位以上
ただし、JICの学生は、初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より6単位修得すること。
IECの学生は、合計2単位以上多く修得し、かつ初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より8単位修得すること。
- ⑤全学共通科目：必修10単位を含め、28単位以上
ただし、JICの学生は、道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位を含め4単位、外国語科目より必修4単位を含め12単位、キャリア科目より6単位修得すること。
IECの学生は、合計2単位以上多く修得し、かつ道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位、外国語科目より必修4単位を含め12単位、キャリア科目より6単位修得すること。
- ⑥上記①～⑤を含めて、124単位以上修得すること。
- ⑦外国人留学生は、以下の卒業要件を含めて、124単位以上修得すること。
 - 1)基礎専門科目：必修8単位を含め、26単位以上
ただし、JIC A群科目より14単位修得すること。
 - 2)上級専門科目：31単位以上
ただし、JIC A群科目より7単位修得すること。
 - 3)卒業研究科目：必修8単位
 - 4)学部共通科目：必修4単位を含め、10単位以上
ただし、初年次教育科目より必修4単位、学部共通科目より6単位修得すること。
 - 5)全学共通科目：必修10単位を含め、20単位以上
ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より必修2単位を含め4単位、外国語科目より必修4単位、キャリア科目より6単位修得すること。

(履修科目の登録の上限：1・2年次は20単位(学期)、3・4年次は18単位(学期))

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「IEC基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「IEC基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「Global Studies I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「Global Studies I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「Global Studies II」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「Global Studies II」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「Global Studies III」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「Global Studies IV」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「IECアカデミックスキルズ I」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「Japan Studies in English I」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「Japan Studies in English II」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・誤記により、「多文化共生A」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「多文化共生A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「多文化共生プロジェクトA」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「多文化共生プロジェクトB」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「サービスマーケティング体験実習A」を未開講とした。
- ・担当者の教員身分昇格により、「海外ボランティア実習A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・誤記により、「多文化共生B」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「多文化共生B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「社会・文化調査法」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「日本語教育入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「国際交流上級演習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「Global Issues B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「多文化共生プロジェクトC」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「多文化共生プロジェクトD」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「海外ボランティア実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「共生のための日本語論A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「言語コミュニティ論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「ことばの学習と習得」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「海外日本語教育実習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「第二言語習得研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「日本語指導法B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「第二言語習得と日本語教育」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「スタートアップセミナー」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授9」に、「准教授0」から「准教授3」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「NPO/NGO論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「専門ゼミナールA」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「専門ゼミナールB」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「現代社会と道徳科学A」を未開講とした。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「現代社会と道徳科学B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・全学から学部単位のクラス展開に変更したため、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当予定者の退職および専任教員の採用による担当者変更により、「情報科学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・全学的にデータサイエンスの学びを強化するため、「AIビジネス入門」を新規科目として追加。
- ・全学的にデータサイエンスの学びを強化するため、「統計学入門」を新規科目として追加。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「PC実務演習」を未開講とした。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「情報技術活用」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication I」の専任教員等の配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication II」の専任教員等の配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication III」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・時間割調整に伴う担当者変更により、「TOEFL A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割調整に伴う担当者変更により、「TOEFL B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「Reading and Writing Workshop I」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「Reading and Writing Workshop II」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Listening A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Listening B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「英語特別演習A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、専任教員担当により、「英語特別演習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「海外語学研修（英語）I」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「海外語学研修（英語）II」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤スピリットとキャリア」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・誤記により、授業科目の名称を「ジェンダーとキャリア形成」から「グローバルキャリア研究」に変更。
- ・誤記により、「グローバルキャリア研究」の配当年次を「1後」から「2後」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「健康科学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤スタディーズ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤・地域連携実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「麗澤・地域連携実習」を未開講とした。
- ・担当者の教員身分昇格により、「短期海外研修A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当者の教員身分昇格により、「短期海外研修B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、授業科目の名称を「スポーツ実習S」から「スポーツ実習SA」に変更。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「スポーツ実習SA」を未開講とした。
- ・カリキュラム充実のため、「スポーツ実習SB」を新規科目として追加。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「スポーツ実習SB」を未開講とした。
- ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「レクリエーション理論と実習1」を未開講とした。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	239 科目	0 科目	254 科目	15 科目 []	242 科目 [3]	0 科目 []	257 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	サービスラーニング体験実習	1	1前・後	専門	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
2	現代社会と道徳科学A	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため休講とし、代替措置は無しとした。
3	PC実務演習	2	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
4	麗澤・地域連携実習	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、2学期(後期)開講とした。
5	スポーツ実習SA	1	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
6	スポーツ実習SB	1	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
7	レクリエーション理論と実習I	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、2学期(後期)開講とした。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、オンラインによる授業実施を導入したため、オンラインでは実施が難しいと判断した科目を未開講とした。未開講7科目の内、4科目はもともと1学期(前期)・2学期(後期)の両学期開講科目であるため、大きな影響はないものと判断した。1学期のみ開講を予定していた3科目の内、2科目は2学期に開講する代替処置をとった。残りの1科目は、次年度以降の履修機会を利用することで問題ないと判断した。なお、学生へは本学ポータルシステムにて周知徹底した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{7}{254} = \boxed{2.75}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	麗澤中学校と共用 (収容定員：450人) (面積基準：5,700㎡) 麗澤高等学校と共用 (収容定員：720人) (面積基準：8,400㎡)			
	校舎敷地	68,475.08 ㎡	0.00 ㎡	10,617.65 ㎡	79,092.73 ㎡				
	運動場用地	7,979.00 ㎡	16,794.00 ㎡	27,719.00 ㎡	52,492.00 ㎡				
	小 計	76,454.08 ㎡	16,794.00 ㎡	38,336.65 ㎡	131,584.73 ㎡				
	そ の 他	41,514.00 ㎡	0.00 ㎡	54,833.35 ㎡	96,347.35 ㎡				
	合 計	117,968.08 ㎡	16,794.00 ㎡	93,170.00 ㎡	227,932.08 ㎡				
(2) 校舎	専 用	37,395.48 ㎡	0.00㎡	0.00㎡	37,395.48 ㎡				
	(37,395.48 ㎡)	(0.00㎡)	(0.00㎡)	(37,395.48 ㎡)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	80 室	3 室	0 室	8 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	国際学部 国際学科			15 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 【図書・学術雑誌・電子ジャーナル・視聴覚資料】 受入数変動による変更(2) 【機械・器具】 除却による減少と 2018・2019年度取得による増加(2)	
	国際学部 国際学科	506,000 [182,000] 509,400 [181,210] (505,618 [181,677])	4,091 [1,665] 4,400 [1,320] (4,091 [1,665]) (4,187 [1,117])	7,056 [6,871] 20,044 [19,872] (7,056 [6,871]) (20,044	11600 11620 (11,554) (11,547)	553 596 553 (596)	0 (0)		
	計	506,000 [182,000] 509,400 [181,210] (505,618 [181,677])	4,091 [1,665] 4,400 [1,320] 4,091 [1,665] (4,187 [1,117])	7,056 [6,871] 20,044 [19,872] 7,056 [6,871] (20,044	11600 11620 (11,554) (11,547)	553 596 553 (596)	0 (0)		
(6) 図書館	面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	6,228.15㎡	321席		652,500冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	5,142.40㎡	テニスコート 3面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	【図書購入費】予算変動による変更(2) 図書費には、電子ジャーナル購入及びデータベース運用経費を含む
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	17,300千円 20,061千円	16,800千円 20,061千円	16,800千円 20,061千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	120,038千円	56,034千円	4,187千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,390千円	1,130千円	1,130千円	1,130千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		資産運用収入、寄付金、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	麗麗大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
外国語学部											
外国語学科	4	220	-	880	学士(文学)	1.15	1.10	-	平成20	千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号	令和2年度定員変更(△80)
経済学部											
経済学科	4	110	-	440	学士(経済学)	1.16	1.23	-	平成20	同上	令和2年度定員変更(△60)
経営学科	4	110	-	440	学士(経営学)	1.31	1.24	-	平成20	同上	令和2年度定員変更(△20)
国際学部											
国際学科	4	80	-	320	学士(国際コミュニケーション)	0.91	0.91	令和2	令和2	同上	
グローバルビジネス学科	4	80	-	320	学士(グローバルビジネス)	1.07	1.07	令和2	令和2	同上	
言語教育研究科											
日本語教育専攻博士前期課程	2	6	-	12	修士(文学)	1.16	1.00	-	平成8年度	同上	
日本語教育専攻博士後期課程	3	-	-	6	博士(文学)	-	-	-	平成10年度	同上	令和2年より学生募集停止
比較文明文化専攻博士前期課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	-	-	平成13年度	同上	平成31年より学生募集停止
比較文明文化専攻博士後期課程	3	-	-	3	博士(文学)	-	-	-	平成13年度	同上	平成31年より学生募集停止
英語教育専攻修士課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成31年より学生募集停止
経済研究科											
経済学専攻修士課程	2	-	-	-	修士(経済学)	-	-	-	平成24年度	同上	平成31年より学生募集停止
経営学専攻修士課程	2	10	-	20	修士(経済学)	0.65	0.6	-	平成24年度	同上	
経済学・経営学専攻博士後期課程	3	3	-	9	博士(経済学)(経営学)	0.22	0	-	平成24年度	同上	
学校教育研究科											
道德教育専攻修士課程	2	6	-	12	修士(教育学)	1.16	1.00	-	平成30年度	同上	
大学の名称	該当なし										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 国際学科>

(1)-① 担当教員表

【届出時】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	イワノ トモ 岩澤 知子 (57) <平成32年4月> Ph.D.(米国)	IEC基礎演習Ⅱ※ 国際文化概説 Global Studies I Global Studies II 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 日本文化論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD Culture and Religion 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	ウメダ トオル 梅田 徹 (63) <平成32年4月> 法学修士	国際関係概説 Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB サービスラーニング体験実習A 国際ボランティア論 Global Issues A サービスラーニング体験実習B 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 国際法 企業と社会 Corporate Social Responsibility グローバル・ガバナンス論 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ 道徳科学A 道徳科学B
専	教授	カス サトミ 黒須 里美 (58) <平成32年4月> Ph.D.(米国)	IEC基礎演習Ⅱ※ 社会学概説 Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際交流上級演習A 国際社会学 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 基礎ゼミナール Population Studies 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※
専	教授	コトウ アヤ 近藤 彩 (54) <平成32年4月> 博士(人文科学)	日本語と世界 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB ビジネス・コミュニケーション研究 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 共生のための日本語論B 共生社会における言語支援 言語と社会 海外日本語教育実習A 海外日本語教育実習C 日本語教育学研究 日本語指導法A【隔年】 コミュニケーションと日本語教育【隔年】 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	イワノ トモ 岩澤 知子 (57) <令和2年4月> Ph.D.(米国)	IEC基礎演習Ⅱ※ 国際文化概説 Global Studies I Global Studies II 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 日本文化論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD Culture and Religion スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	ウメダ トオル 梅田 徹 (63) <令和2年4月> 法学修士	国際関係概説 Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB サービスラーニング体験実習A 国際ボランティア論 Global Issues A サービスラーニング体験実習B 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 国際法 企業と社会 Corporate Social Responsibility グローバル・ガバナンス論 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ 道徳科学A 道徳科学B
専	教授	カス サトミ 黒須 里美 (58) <令和2年4月> Ph.D.(米国)	IEC基礎演習Ⅱ※ 社会学概説 Global Studies III Global Studies IV 多文化共生A 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際交流上級演習A 国際社会学 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 基礎ゼミナール Population Studies スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※
専	教授	コトウ アヤ 近藤 彩 (54) <令和2年4月> 博士(人文科学)	日本語と世界 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB ビジネス・コミュニケーション研究 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 共生のための日本語論B 共生社会における言語支援 言語と社会 海外日本語教育実習A 海外日本語教育実習C 日本語教育学研究 日本語指導法A【隔年】 コミュニケーションと日本語教育【隔年】 スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (62) <平成32年4月> 博士(史学)
		多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際交流史 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 基礎ゼミナール 国際関係論 物語と人間 日本史概論A 日本史概論B
兼任	講師	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (65) <平成35年4月> 博士(史学)
		物語と人間 日本史概論A 日本史概論B
専	教授	スギウ シゴ 杉浦 滋子 (62) <平成32年4月> Ph. D. (米国)
		Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 対照言語学研究【隔年】※ 英語特別演習A 英語特別演習B
専	教授	ノバ ヤシ ヤシコ 野林 靖彦 (51) <平成32年4月> 博士(文学)
		JICアカデミックスキルズII B JICアカデミックスキルズIII B 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 記号と文化 意味論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 文法から学ぶ日本語の論理 現代表象文化論 スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ インターンシップA インターンシップB 自主企画ゼミナール
専	教授	マツマ マサキ 松島 正明 (60) <平成32年4月> 学士(外国語学)
		IEC基礎演習 I IEC基礎演習 II ※ 国際協力演習 III 国際協力演習 IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際協力上級演習 A 国際協力上級演習 B 国際協力論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 基礎ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (62) <令和2年4月> 博士(史学)
		IEC基礎演習 II 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際交流史 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 基礎ゼミナール 麗澤スタディーズ 国際関係論 物語と人間 日本史概論A 日本史概論B
兼任	講師	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (62) <令和5年4月> 博士(史学)
		物語と人間 日本史概論A 日本史概論B
専	教授	スギウ シゴ 杉浦 滋子 (62) <令和2年4月> Ph. D. (米国)
		Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 対照言語学研究【隔年】※ スタートアップセミナー 英語特別演習A 英語特別演習B
専	教授	ノバ ヤシ ヤシコ 野林 靖彦 (51) <令和2年4月> 博士(文学)
		JICアカデミックスキルズII B JICアカデミックスキルズIII B 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 記号と文化 意味論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 文法から学ぶ日本語の論理 現代表象文化論 スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ インターンシップA インターンシップB 自主企画ゼミナール
専	教授	マツマ マサキ 松島 正明 (60) <令和2年4月> 学士(外国語学)
		IEC基礎演習 I IEC基礎演習 II ※ 国際協力演習 III 国際協力演習 IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際協力上級演習 A 国際協力上級演習 B 国際協力論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 基礎ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	材ゼキヒロミ 大関 浩美 (57) <平成32年4月> 博士(人文科学)
		JICアカデミックスキルズ I 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 日本語教育入門 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 共生のための日本語論A 言語コミュニティ論B ことばの学習と習得 海外日本語教育実習B 第二言語習得研究 日本語指導法B【隔年】 第二言語習得と日本語教育【隔年】 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	サキカトモ 匂坂 智子 (49) <平成32年4月> 博士(工学)
		JICアカデミックスキルズII A JICアカデミックスキルズIII A 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 現代社会とメディア 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 情報リテラシー PC実務演習 情報技術活用 マルチメディア活用 データ解析の基礎
専	准教授	ミヤタ カズヒロ 宮下 和大 (47) <平成32年4月> 博士(文学)
		多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 現代社会と道徳科学A※ 文化の多様性と価値—道徳科学A—※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
専	准教授	モガン ジェイツ M. Morgan, Jason M. (42) <平成32年4月> Ph. D. History(米国)
		Global Studies I Global Studies II 国際日本学入門 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 日本社会研究 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD Japanese Intellectual History 国際関係論 国際交流史
専	准教授	サキ ムツシユン 森 勇俊 (59) <平成32年4月> 文学修士※
		多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB Japan Studies—東アジアの視点から— 対照言語学の方法 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 韓国語 IV 韓国語特別演習 A 韓国語特別演習 B 海外語学研修(韓国語) I 海外語学研修(韓国語) II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	材ゼキヒロミ 大関 浩美 (57) <令和2年4月> 博士(人文科学)
		JICアカデミックスキルズ I 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 日本語教育入門 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 共生のための日本語論A 言語コミュニティ論B ことばの学習と習得 海外日本語教育実習B 第二言語習得研究 日本語指導法B【隔年】 第二言語習得と日本語教育【隔年】 スタートアップセミナー 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	サキカトモ 匂坂 智子 (49) <令和2年4月> 博士(工学)
		JICアカデミックスキルズII A JICアカデミックスキルズIII A 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 現代社会とメディア 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 情報リテラシー PC実務演習 情報技術活用 マルチメディア活用 データ解析の基礎
専	准教授	ミヤタ カズヒロ 宮下 和大 (47) <令和2年4月> 博士(文学)
		多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD スタートアップセミナー 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 現代社会と道徳科学A※ 現代社会と道徳科学B※ 文化の多様性と価値—道徳科学A—※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
専	准教授	モガン ジェイツ M. Morgan, Jason M. (42) <令和2年4月> Ph. D. History(米国)
		Global Studies I Global Studies II 国際日本学入門 Japan Studies in English I Japan Studies in English II 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 国際交流史 日本社会研究 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD Japanese Intellectual History 国際関係論
専	准教授	サキ ムツシユン 森 勇俊 (59) <令和2年4月> 文学修士※
		多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB Japan Studies—東アジアの視点から— 対照言語学の方法 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 韓国語 IV 韓国語特別演習 A 韓国語特別演習 B 海外語学研修(韓国語) I 海外語学研修(韓国語) II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ヨネスク マグダレナ Ionescu, Magdalena (41) <平成32年4月> 博士(国際貢献)
		IEC基礎演習Ⅱ※ Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化社会研究 World Affairs A【隔年】 World Affairs B【隔年】 World Affairs C【隔年】 World Affairs D【隔年】 国際開発論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	助教	ウチノ タケ 内尾 太一 (35) <平成32年4月> 博士(国際貢献)
		IEC基礎演習Ⅱ※ Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 海外ボランティア実習A 多文化共生B 社会・文化調査法 国際交流上級演習B Global Issues B 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 海外ボランティア実習B NPO/NGO論 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 短期海外研修A 短期海外研修B
兼任	教授	イヌカイ タカオ 犬飼 孝夫 (57) <平成32年4月> 文学修士、国際学修士
		道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	オホタ ヒロキ 太田 秀也 (56) <平成32年4月> 博士(工学)
		行政学 行政法
兼任	教授	オウカ ヒデハル 大塚 秀治 (63) <平成32年4月> 文学修士
		情報リテラシー 情報科学 IT実務演習 基本情報実務演習【隔年】 コンピューターネットワーク 情報セキュリティ
兼任	教授	オノ ヒトミ 大野 仁美 (56) <平成32年4月> 文学修士
		日本語の構造【隔年】 対照言語学研究【隔年】※ 社会言語学研究【隔年】 日本語文法研究【隔年】
兼任	教授	オノ マサヒデ 大野 正英 (57) <平成32年4月> 経済学修士
		現代社会と道徳科学A※ 現代社会と道徳科学B※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	教授	オハバ ヒロキ 大場 裕之 (66) <平成32年4月> Ph.D. in Economics(インド)
		ライフスタイル論
兼任	教授	オノ ヒロキ 小野 宏哉 (65) <平成32年4月> 工学博士
		現代社会と道徳科学B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	ヨネスク マグダレナ Ionescu, Magdalena (41) <令和2年4月> 博士(国際貢献)
		IEC基礎演習Ⅱ※ Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 多文化社会研究 World Affairs A【隔年】 World Affairs B【隔年】 World Affairs C【隔年】 World Affairs D【隔年】 国際開発論 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B
専	助教	ウチノ タケ 内尾 太一 (35) <令和2年4月> 博士(国際貢献)
		IEC基礎演習Ⅱ※ Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV 多文化共生プロジェクトA 多文化共生プロジェクトB 海外ボランティア実習A 多文化共生B 社会・文化調査法 国際交流上級演習B Global Issues B 多文化共生プロジェクトC 多文化共生プロジェクトD 海外ボランティア実習B スタートアップセミナー NPO/NGO論 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究A 卒業研究B 麗澤・地域連携実習※ 短期海外研修A 短期海外研修B
兼任	教授	イヌカイ タカオ 犬飼 孝夫 (57) <令和2年4月> 文学修士、国際学修士
		道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	オホタ ヒロキ 太田 秀也 (56) <令和2年4月> 博士(工学)
		行政学 行政法
兼任	教授	オノ ヒトミ 大野 仁美 (56) <令和2年4月> 文学修士
		日本語の構造【隔年】 対照言語学研究【隔年】※ 社会言語学研究【隔年】 日本語文法研究【隔年】
兼任	教授	オノ マサヒデ 大野 正英 (57) <令和2年4月> 経済学修士
		現代社会と道徳科学A※ 現代社会と道徳科学B※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	教授	オハバ ヒロキ 大場 裕之 (66) <令和2年4月> Ph.D. in Economics(インド)
		ライフスタイル論
兼任	教授	オノ ヒロキ 小野 宏哉 (65) <令和2年4月> 工学博士
		現代社会と道徳科学B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	かみ 義樹 (51) <平成32年4月> 工学博士
		観光ビジネス特論A 観光ビジネス特論B キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア ジェンダーとキャリア形成 環境科学 麗澤・地域連携実習
兼任	教授	かみ 昌司 (48) <平成32年4月> 理学博士
		情報リテラシー 情報科学
兼任	教授	こもり 義久 (79) <平成32年4月> 経済学士
		グローバル化と日本 国際情勢論
兼任	教授	さとう 仁志 (47) <平成32年4月> 博士(社会工学)
		基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習B 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習D 基礎・学際演習E※ 基礎・学際演習F
兼任	教授	しもが 健人 (62) <平成32年4月> 経済学修士※
		現代社会と道徳科学A※
兼任	教授	たか 高巖 (64) <平成32年4月> 商学博士
		現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	ちば 庄寿 (49) <平成32年4月> 修士(文学)※
		人文科学とコンピュータA 人文科学とコンピュータB【隔年】 意味論・語用論研究【隔年】 情報リテラシー Webオーサリング
兼任	教授	とよま 建広 (67) <平成32年4月> 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツ実習S

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	かみ 義樹 (51) <令和2年4月> 工学博士
		観光ビジネス特論A 観光ビジネス特論B キャリア形成+AW202入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア グローバルキャリア研究 環境科学 麗澤・地域連携実習※
兼任	教授	かみ 昌司 (48) <令和2年4月> 理学博士
		情報リテラシー 情報科学 情報セキュリティ
兼任	教授	かみ 和久 (62) <令和2年4月> 修士(社会心理学)※
		社会学 政治学A 政治学B
兼任	教授	こもり 義久 (79) <令和2年4月> 経済学士
		グローバル化と日本 国際情勢論
兼任	教授	しみず 麗 (52) <令和2年4月> 博士(国際政治経済学)
		中国語I 中国語II
兼任	教授	しみず 千弘 (52) <令和2年4月> 博士(環境学)
		AIビジネス入門
兼任	教授	しもが 健人 (62) <令和2年4月> 経済学修士※
		現代社会と道徳科学A※
兼任	教授	たか 高巖 (64) <令和2年4月> 商学博士
		現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	たか 秀興 (67) <令和2年4月> 博士(工学)
		IT実務演習 コンピューターネットワーク
兼任	教授	ちば 庄寿 (49) <令和2年4月> 修士(文学)※
		人文科学とコンピュータA 人文科学とコンピュータB【隔年】 意味論・語用論研究【隔年】 情報リテラシー Webオーサリング
兼任	教授	とよま 澄憲 (68) <令和2年4月> Ph. D. (米国)
		現代社会と道徳科学B※ 麗澤スタディーズ※
兼任	教授	とよま 建広 (67) <令和2年4月> 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツ実習SA スポーツ実習SB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナカガワ トシキ 中川 敏彰 (69) <平成32年4月> 学士(文学)
		キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア ジェンダーとキャリア形成
兼任	教授	ナカノ チキ 中野 千秋 (64) <平成32年4月> Ph. D(米国)
		現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	ウチノチ カスノブ 堀内 一史 (65) <平成32年4月> M. A. (米国)
		北米社会論【隔年】 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B English Summer Seminar 社会学
兼任	教授	マサネ スズカ 正宗 鈴香 (55) <平成32年4月> M. Ed. (米国)
		多文化共生A
兼任	教授	モチヅキ マサミチ 望月 正道 (61) <平成32年4月> Ph. D(英国)
		海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 海外語学研修(英語) A 海外語学研修(英語) B
兼任	教授	ヤギ ヒデツグ 八木 秀次 (58) <平成32年4月> 法学修士※
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	教授	ヤマカワ カズヒコ 山川 和彦 (60) <平成32年4月> 国際学修士
		文化交流論 言語政策と文化交流【隔年】 観光文化概説 観光ホスピタリティ論 観光フィールドワークA 観光フィールドワークB 観光デザイン論
兼任	准教授	イエダ ショウコ 家田 章子 (47) <平成32年4月> 博士(学術)
		日本語教授法の基礎
兼任	准教授	イノシタ カサキ 井下 佳織 (42) <平成32年4月> 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツコンディショニング実習 スポーツ実習S 救急処置法 レクリエーション理論と実習 I レクリエーション理論と実習 II
兼任	准教授	エシマ ケンイチ 江島 顕一 (38) <平成32年4月> 修士(教育学)※
		現代社会と道徳科学A※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※ スポーツとモラル

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナカガワ トシキ 中川 敏彰 (69) <令和2年4月> 学士(文学)
		キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア グローバルキャリア研究
兼任	教授	ウチノチ カスノブ 堀内 一史 (65) <令和2年4月> M. A. (米国)
		北米社会論 現代社会と道徳科学B 道徳科学A 道徳科学B TOEFL-A TOEFL-B English-Summer-Seminar 社会学 海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 麗澤スタディーズ
兼任	教授	マツダ テツ 松田 徹 (62) <令和2年4月> 文学修士
		中国語 I 中国語 II
兼任	教授	モチヅキ マサミチ 望月 正道 (61) <令和2年4月> Ph. D(英国)
		海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 海外語学研修(英語) A 海外語学研修(英語) B
兼任	教授	ヤギ ヒデツグ 八木 秀次 (58) <令和2年4月> 法学修士※
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	教授	ヤマカワ カズヒコ 山川 和彦 (60) <令和2年4月> 国際学修士
		文化交流論 言語政策と文化交流【隔年】 観光文化概説 観光ホスピタリティ論 観光フィールドワークA 観光フィールドワークB 観光デザイン論
兼任	准教授	イエダ ショウコ 家田 章子 (47) <令和2年4月> 博士(学術)
		日本語教授法の基礎
兼任	准教授	イノシタ カサキ 井下 佳織 (42) <令和2年4月> 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツコンディショニング実習 スポーツ実習SA スポーツ実習SB 救急処置法 レクリエーション理論と実習 I レクリエーション理論と実習 II
兼任	准教授	エシマ ケンイチ 江島 顕一 (38) <令和2年4月> 修士(教育学)※
		現代社会と道徳科学A※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※ スポーツとモラル

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	わりん 温 琳 (41) <平成32年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	准教授	かみづき 川久保 剛 (46) <平成32年4月> 修士(国際文化)※
		道徳科学A 道徳科学B 人間学 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	かもと あきら 草本 晶 (49) <平成32年4月> 修士(文学)※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	准教授	くまの りこ 熊野 留理子 (50) <平成32年4月> PhD in Education(米国)
		Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV History of US-Japan Relations 道徳科学A 道徳科学B Listening A Listening B
兼任	准教授	コリンズ クリスティ Collins, Kristie (46) <平成32年4月> 博士(Interdisciplinary Studies)
		Introduction to Western Culture A Introduction to Western Culture B Gender Studies
兼任	准教授	サイトウ けん 齋藤 貴志 (44) <平成32年4月> 修士(言語学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語特別演習A 中国語特別演習B 海外語学研修(中国語)Ⅰ 海外語学研修(中国語)Ⅱ 海外語学研修(中国語)A 海外語学研修(中国語)B
兼任	准教授	サイトウ けいけい 齋藤 之誉 (53) <平成32年4月> 修士(教育学)
		民俗学 トラベルジオグラフィー 地誌 地理学概論A 地理学概論B
兼任	准教授	シュエッテル ホルガー Schuetterle, Holger (46) <平成32年4月> Magister Artium(ドイツ)
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語特別演習A
兼任	准教授	せがわ まみ 瀬川 真由美 (56) <平成32年4月> 文学修士
		海外語学研修(ドイツ語)Ⅰ 海外語学研修(ドイツ語)Ⅱ 海外語学研修(ドイツ語)A 海外語学研修(ドイツ語)B
兼任	准教授	たかもと かり 高本 香織 (46) <平成32年4月> Ph. D. in Communication(米国)
		対照言語学研究【隔年】※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	わりん 温 琳 (41) <令和2年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	准教授	かみづき 川久保 剛 (46) <令和2年4月> 修士(国際文化)※
		道徳科学A 道徳科学B 人間学 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	くまの りこ 熊野 留理子 (50) <令和2年4月> PhD in Education(米国)
		Global Studies I Global Studies II Global Studies III Global Studies IV History of US-Japan Relations 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B Listening-A Listening-B
兼任	准教授	コリンズ クリスティ Collins, Kristie (46) <令和2年4月> 博士(Interdisciplinary Studies)
		Introduction to Western Culture A Introduction to Western Culture B Gender Studies
兼任	准教授	サイトウ けん 齋藤 貴志 (44) <令和2年4月> 修士(言語学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語特別演習A 中国語特別演習B 海外語学研修(中国語)Ⅰ 海外語学研修(中国語)Ⅱ 海外語学研修(中国語)A 海外語学研修(中国語)B
兼任	准教授	サイトウ けいけい 齋藤 之誉 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)
		民俗学 トラベルジオグラフィー 地誌 地理学概論A 地理学概論B
兼任	准教授	シュエッテル ホルガー Schuetterle, Holger (46) <令和2年4月> Magister Artium(ドイツ)
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語特別演習A 海外語学研修(ドイツ語)Ⅰ 海外語学研修(ドイツ語)Ⅱ 海外語学研修(ドイツ語)A 海外語学研修(ドイツ語)B
兼任	准教授	せがわ まみ 瀬川 真由美 (56) <令和2年4月> 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 海外語学研修(ドイツ語)Ⅰ 海外語学研修(ドイツ語)Ⅱ 海外語学研修(ドイツ語)A 海外語学研修(ドイツ語)B
兼任	准教授	たかもと かり 高本 香織 (46) <令和2年4月> Ph. D. in Communication(米国)
		対照言語学研究【隔年】※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	トリキアン マーウイン K Torikian, Merwyn. K (51) <平成32年4月> M. Ed(英国)
		Modern British Culture and Society A Modern British Culture and Society B
兼任	准教授	ハシモト トミヲウ 橋本 富太郎 (45) <平成32年4月> 博士(神道学)
		道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	マクナウトン アンドリュー S. MacNaughton, Andrew (50) <平成32年4月> PhD(中国)
		News Media Studies Commonwealth Studies
兼任	准教授	ヤマダ ミキ 山下 美樹 (52) <平成32年4月> Doctor of Education(米国)
		国際交流演習Ⅲ 国際交流演習Ⅳ 国際コミュニケーション論 Intercultural Communication 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B
兼任	准教授	ヨシダ ケンイチロウ 吉田 健一郎 (42) <平成32年4月> 博士(経営情報学)
		観光ホスピタリティ論 情報リテラシー 情報科学
兼任	講師	ウォーカー リチャード Walker, Richard John (46) <平成32年4月> MSc(Masters) in TESOL(英国)
		Western Music and Culture
兼任	講師	ヴルガリス ゲラシモス Voulgaris, Gerasimos (35) <平成32年4月> 博士(地球環境科学)
		Global Studies I Global Studies II English Communication I English Communication II English Communication III
兼任	講師	グリマルディ アレサンドロ Grimaldi, Alessandro (31) <平成32年4月> Bachelor of Science in Commerce(米国)
		English Communication I English Communication III English Communication IV
兼任	講師	コウカタ リエ 小浦方 理恵 (37) <平成32年4月> 修士(人文科学)
		日本語教育実習
兼任	講師	サンブー ジヤ ラクシ Sambou, Jaya Luxmi (40) <平成32年4月> M. A. (International Relations)(英国)
		Global Studies III Global Studies IV English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	チン キョウコウ 陳 玉雄 (54) <令和2年4月> 博士(経済学)
		現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	トリキアン マーウイン K Torikian, Merwyn. K (51) <令和2年4月> M. Ed(英国)
		Modern British Culture and Society A Modern British Culture and Society B
兼任	准教授	ハシモト トミヲウ 橋本 富太郎 (45) <令和2年4月> 博士(神道学)
		道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	マクナウトン アンドリュー S. MacNaughton, Andrew (50) <令和2年4月> PhD(中国)
		News Media Studies Commonwealth Studies
兼任	教授	ヤマダ ミキ 山下 美樹 (52) <令和2年4月> Doctor of Education(米国)
		国際交流演習Ⅲ 国際交流演習Ⅳ 国際コミュニケーション論 Intercultural Communication 道徳科学A 道徳科学B TOEFL-A TOEFL-B English Summer Seminar Reading A Reading B
兼任	准教授	ヨシダ ケンイチロウ 吉田 健一郎 (42) <令和2年4月> 博士(経営情報学)
		観光ホスピタリティ論 情報リテラシー 情報科学 基本情報実務演習【隔年】
兼任	准教授	ウォーカー リチャード Walker, Richard John (46) <令和2年4月> MSc(Masters) in TESOL(英国)
		Western Music and Culture
兼任	講師	ヴルガリス ゲラシモス Voulgaris, Gerasimos (35) <令和2年4月> 博士(地球環境科学)
		Global Studies I- Global Studies II- English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	グリマルディ アレサンドロ Grimaldi, Alessandro (31) <令和2年4月> Bachelor of Science in Commerce(米国)
		English Communication I- English Communication III- English Communication IV- Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II
兼任	講師	コウカタ リエ 小浦方 理恵 (37) <令和2年4月> 修士(人文科学)
		日本語教育実習
兼任	講師	サンブー ジヤ ラクシ Sambou, Jaya Luxmi (40) <令和2年4月> M. A. (International Relations)(英国)
		Global Studies III Global Studies IV English Communication I- English Communication II- English Communication III- English Communication IV-

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	スニース ロビン S. Sneath, Robin Neil S. (45) <平成32年4月> 学士(History, European studies)(英国)
		English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	バーカー ブラッドリー Barker, Bradley (39) <平成32年4月> M.A.(オーストラリア)
		English Communication III English Communication IV 英語特別演習A 英語特別演習B
兼任	講師	ハッハマイヤー エルヴイラ Bachmaier, Elvira (35) <平成32年4月> 修士(日本学・ドイツ文学・社会学)(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習B
兼任	講師	ベロブロヴィ アナ Belobroy, Anna (41) <平成32年4月> M.A.(TESOL)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	マクリース デビッド McLeish, David (51) <平成32年4月> M.A.(Fine Arts)、 M.A.(Education)(米国)
		English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II
兼任	講師	ミッチェル コリン Mitchell, Colin (34) <平成32年4月> M.A.(Applied Linguistics and TESOL)(英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop II
兼任	助教	キュー イキ 邱 瑋琪 (50) <平成32年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 台湾語と東アジアの文化
兼任	助教	ナカカ コスエ 中司 梢 (39) <平成32年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	助教	ハダ タイヘイ 花田 太平 (38) <平成32年4月> Ph.D.(English Studies)(英国)
		メディア社会論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ジョンストン シェイマス Johnston, Seamus (38) <令和2年4月> M.A.(TESOL)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	ハッハマイヤー エルヴイラ Bachmaier, Elvira (35) <令和2年4月> 修士(日本学・ドイツ文学・社会学)(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習B
兼任	講師	マクリース デビッド McLeish, David (51) <令和2年4月> M.A.(Fine Arts)、 M.A.(Education)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II
兼任	助教	キュー イキ 邱 瑋琪 (50) <令和2年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 中国語特別演習A 台湾語と東アジアの文化
兼任	助教	ナイツ カキ 内藤 知加恵 (40) <令和2年4月> 博士(商学)
		情報科学
兼任	助教	ナカカ コスエ 中司 梢 (39) <令和2年4月> 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	准教授	ハダ タイヘイ 花田 太平 (38) <令和2年4月> Ph.D.(English Studies)(英国)
		メディア社会論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	アキヤマ マキコ 秋山 まき子 (57) <平成32年4月> Doctor of Philosophy in Linguistics (米国)
		English Communication I English Communication II
兼任	講師	アラハ トモヒロ 荒谷 友碩 (25) <平成32年4月> 学士(文学)
		スポーツ実習S
兼任	講師	イケガキ シンヤ 池崎 真也 (48) <平成32年4月> 学士(文学)
		TOEFL A TOEFL B
兼任	講師	イシミ トシキ 石光 俊明 (44) <平成32年4月> 修士(大学アドミニストレーション)
		基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習E※
兼任	講師	イジヨミ 李 貞美 (51) <平成32年4月> 修士(教育学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	イホキョン 李 憲卿 (58) <平成32年4月> 博士(文学)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	オオツカ テツヤ 大塚 哲也 (35) <平成32年4月> 修士(法学)※
		民法
兼任	講師	オオソバ ヒロユキ 大沼 博靖 (52) <平成32年4月> 修士(体育学)※
		スポーツ実習S
兼任	講師	オルランド ダビデ Orlando, Davide (49) <平成32年4月> 修士(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV
兼任	講師	カヅタ ユキオ 梶田 幸雄 (65) <平成32年4月> 法学博士
		労働法入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	フジノ シンヤ 藤野 真也 (37) <令和2年4月> 博士(経営学)
		現代社会と道徳科学B※
兼任	助教	モリタ リュウジ 森田 龍二 (43) <令和2年4月> 修士(経済学)
		基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習B※ 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習D※ 基礎・学際演習E※ 基礎・学際演習F※
兼任	助教	ヨコタ リウ 横田 理宇 (39) <令和2年4月> 博士(経営学)
		情報リテラシー 情報科学
兼任	講師	イシミ トシキ 石光 俊明 (44) <令和2年4月> 修士(大学アドミニストレーション)
		麗澤スピリットとキャリア 基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習E※
兼任	講師	イジヨミ 李 貞美 (51) <令和2年4月> 修士(教育学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	イホキョン 李 憲卿 (58) <令和2年4月> 博士(文学)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	イヱ タカヨ 入江 珠代 (55) <令和2年4月> 学士(法学)
		イタリアの言語と文化
兼任	講師	オオツカ テツヤ 大塚 哲也 (35) <令和2年4月> 修士(法学)※
		民法
兼任	講師	オオソバ ヒロユキ 大沼 博靖 (52) <令和2年4月> 修士(体育学)※
		スポーツ実習SA スポーツ実習SB
兼任	講師	オルランド ダビデ Orlando, Davide (49) <令和2年4月> 修士(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習A
兼任	講師	カヅタ ユキオ 梶田 幸雄 (65) <令和2年4月> 法学博士
		労働法入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	カウ アキラ 加藤 朗 (68) <平成32年4月> 修士(政治学)
		政治学A 政治学B
兼任	講師	カウ スミエ 加藤 澄恵 (53) <平成32年4月> Master of Education (英国)
		TOEFL A TOEFL B Reading A Reading B
兼任	講師	カバ タケン 川端 健嗣 (40) <平成32年4月> 修士(社会学)
		情報リテラシー
兼任	講師	カウ デイヴ イット J Cunliffe, David John Dominic (54) <平成32年4月> M. A. in Applied Linguistics (英国)
		Business English A Business English B Listening A Listening B Reading A Reading B
兼任	講師	クニハラ コウイチロウ 國原 幸一朗 (53) <平成32年4月> 修士(教育学)※
		世界史概論A 世界史概論B
兼任	講師	クウ カン 耿 函 (56) <平成32年4月> 修士(国際学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ゴードン ピーター Gordon, Peter Frederick (55) <平成32年4月> B. A. (英国)
		Writing A Writing B
兼任	講師	サハラ ケン 笹原 健 (47) <平成32年4月> 修士(文学)※
		情報リテラシー
兼任	講師	シェー スティーブ R. Shea, Steven Russell (50) <平成32年4月> Bachelor of Arts(Sociology)(米国)
		English Communication I English Communication II
兼任	講師	シマス テツロウ 清水 哲郎 (62) <平成32年4月> 文学士
		情報技術活用

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	カバ タケン 川端 健嗣 (40) <令和2年4月> 修士(社会学)
		情報リテラシー 情報技術活用
兼任	講師	カウ デイヴ イット J Cunliffe, David John Dominic (54) <令和2年4月> M. A. in Applied Linguistics (英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Business-English-A Business-English-B Listening A Listening B Reading A Reading B Writing A Writing B
兼任	講師	クニハラ コウイチロウ 國原 幸一朗 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)※
		世界史概論A 世界史概論B
兼任	講師	クウ カン 耿 函 (56) <令和2年4月> 修士(国際学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ゴードン ピーター Gordon, Peter Frederick (55) <令和2年4月> B. A. (英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Listening A Listening B Writing A Writing B
兼任	講師	サイトウ マサキ 齋藤 正樹 (45) <令和2年4月> 修士(工学)、修士(文学)※
		ドイツ語 I
兼任	講師	シェー スティーブ R. Shea, Steven Russell (50) <令和2年4月> Bachelor of Arts(Sociology)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	シマス テツロウ 清水 哲郎 (62) <令和2年4月> 文学士
		情報技術活用
兼任	講師	シュテガー クリティアン Steger, Christian (36) <令和2年4月> 修士(日本学、ドイツ文学、ドイツ語教育学)
		ドイツ語 I ドイツ語 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ススキミ 鈴木 未恵 (44) <平成32年4月> 修士(文学)
		Japan Studies in English I Japan Studies in English II
兼任	講師	カハシ カル 高橋 薫 (56) <平成32年4月> 博士(学術)
		Japan Studies ー日本文化・事情 ー 言語コミュニティ論A
兼任	講師	チン シュン 丁 時春 (41) <平成32年4月> 修士(文学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	ナカハタ ケオ 中畑 邦夫 (48) <平成32年4月> 博士(哲学)
		哲学概論A 哲学概論B
兼任	講師	ナカモト ケンサク 中本 健作 (63) <平成32年4月> 学士(文学)
		情報リテラシー 情報科学
兼任	講師	ニシ ノブコ 西 暢子 (45) <平成32年4月> 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ニシガワ ヨシカク 西川 佳克 (54) <平成32年4月> 修士(体育学)
		スポーツ実習S
兼任	講師	ヒゲチ アキ 樋口有記 (38) <平成32年4月> Bachelor of Arts specialized in Chinese Studies, International Business(オース トラリア)
		Writing A Writing B
兼任	講師	フーバー トノヴァン A Hooper, Donevan Antonio (56) <平成32年4月> M. A. TEFL/ TESL (英国)
		English Communication I English Communication II Reading A Reading B Writing A Writing B
兼任	講師	フクダ ダイジ 福田 大治 (53) <平成32年4月> 修士(地域研究)
		スペイン語と文化
兼任	講師	プビ ダミアン Poupi, Damien Georges Arnaud (45) <平成32年4月> 学士(文学)
		フランス語と文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ソノタケ 宗 健 (54) <令和2年4月> 博士(社会工学)
		統計学入門
兼任	講師	カハシ カル 高橋 薫 (56) <令和2年4月> 博士(学術)
		Japan Studies ー日本文化・事情 ー 言語コミュニティ論A
兼任	講師	チン シュン 丁 時春 (41) <令和2年4月> 修士(文学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	ナカハタ ケオ 中畑 邦夫 (48) <令和2年4月> 博士(哲学)
		哲学概論A 哲学概論B
兼任	講師	ナカミ ヨシヒコ 中道 嘉彦 (67) <令和2年4月> 教育学修士※
		麗澤スタディーズ※
兼任	講師	ニシ ノブコ 西 暢子 (45) <令和2年4月> 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ニシガワ ヨシカク 西川 佳克 (54) <令和2年4月> 修士(体育学)
		スポーツ実習SA スポーツ実習SB
兼任	講師	フクダ ダイジ 福田 大治 (53) <令和2年4月> 修士(地域研究)
		スペイン語と文化
兼任	講師	プビ ダミアン Poupi, Damien Georges Arnaud (45) <令和2年4月> 学士(文学)
		フランス語と文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	フウキ リツ 冬月 律 (40) <平成32年4月> 修士(宗教学)※
		社会活動演習 I 社会活動演習 II 道德科学 A 道德科学 B
兼任	講師	利ウ マヒコ 堀内 正彦 (50) <平成32年4月> 修士(心理学)※
		心理学
兼任	講師	マハルジャン ラビ Maharjan, Ravi (37) <平成32年4月> 博士(英語学)
		English Communication I English Communication II Listening A Listening B
兼任	講師	ヤマサキ アヤ 山崎 彩 (44) <平成32年4月> 博士(文学)
		イタリアの言語と文化
兼任	講師	ヨネイ ムスミ 米井 由美 (34) <平成32年4月> 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ラフピーター アルバート Luff, Peter Albert (65) <平成32年4月> D.Phil.(英国)
		Japan Studies A Japan Studies B
兼任	講師	リュウ コウセキ 劉 光赤 (64) <平成32年4月> 文学士(中国)
		中国語 I 中国語 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	フウキ リツ 冬月 律 (40) <令和2年4月> 修士(宗教学)※
		社会活動演習 I 社会活動演習 II 道德科学 A 道德科学 B
兼任	講師	利ウ マヒコ 堀内 正彦 (50) <令和2年4月> 修士(心理学)※
		心理学
兼任	講師	マハルジャン ラビ Maharjan, Ravi (37) <令和2年4月> 博士(英語学)
		English Communication I English Communication II Listening A Listening B Reading A Reading B Writing A Writing B
兼任	講師	ラフピーター アルバート Luff, Peter Albert (65) <令和2年4月> D.Phil.(英国)
		Japan Studies A Japan Studies B English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Business English A Business English B
兼任	講師	リ コウコ 李 鴻谷 (68) <令和2年4月> 修士(文学)
		中国語 I 中国語 II

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

岩澤 知子教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
黒須 里美教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
近藤 彩教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
櫻井 良樹教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
杉浦 滋子教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
松島 正明教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
大関 浩美教授において、准教授から教授に昇格および担当科目の見直しにより、科目追加
匂坂 智子准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
宮下 和太准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
Morgan, Jason M. 准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
内尾 太一准教授において、助教から准教授に昇格および担当科目の見直しにより、科目追加
大塚 秀治(兼任)教授において、退職により就任辞退
大野 正英(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目削除
籠 義樹(兼任)教授において、担当科目の名称変更およびオムニバスによる開講の追加
上村 昌司(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
川上 和久(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
佐藤 仁志(兼任)教授において、死亡により就任辞退
清水 麗(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
清水 千弘(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
高辻 秀興(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
徳永 澄憲(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
豊嶋 建広(兼任)教授において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
中川 敏彰(兼任)教授において、担当科目の名称変更
中野 千秋(兼任)教授において、所属学部の都合により、就任辞退
堀内 一史(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
正宗 鈴香(兼任)教授において、退職により就任辞退
松田 徹(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
井下 佳織(兼任)准教授において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
草本 晶(兼任)准教授において、所属学部の都合により、就任辞退
熊野 留理子(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
齋藤 貴志(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目削除
Schuetterle, Holger(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
瀬川 真由美(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
陳 玉雄(兼任)准教授において、新しく科目を担当することになり就任
Torikian, Merwyn. K(兼任)教授において、准教授から教授に昇格
山下 美樹(兼任)教授において、准教授から教授に昇格および所属学部の都合により、科目追加および削除
吉田 健一郎(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
Walker, Richard John(兼任)准教授において、助教から准教授に昇格
Voulgaris, Gerasimos(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Grimaldi, Alessandro(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Sambou, Jaya Luxmi(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目削除
Johnston, Seamus(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
Sneath, Robin Neil S.(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Barker, Bradley(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Belobrov, Anna(兼任)講師において、退職により就任辞退
McLeish, David(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Mitchell, Colin(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
邱 璋琪(兼任)助教において、担当科目の見直しにより、科目追加
内藤 知加恵(兼任)助教において、新しく科目を担当することになり新規採用就任
花田 太平(兼任)准教授において、助教から准教授に昇格
藤野 真也(兼任)助教において、新しく科目を担当することになり就任
森田 龍二(兼任)助教において、新しく科目を担当することになり就任
横田 理宇(兼任)助教において、新しく科目を担当することになり就任
秋山 まき子(兼任)講師において、退職により就任辞退
荒谷 友碩(兼任)講師において、退職により就任辞退
池崎 真也(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
石光 俊明(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
入江 珠代(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
大沼 博靖(兼任)講師において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
Orlando, Davide(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
加藤 朗(兼任)講師において、退職により就任辞退
加藤 澄恵(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
川端 健嗣(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Cunliffe, David John Dominic(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Gordon, Peter Frederick(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
齋藤 正樹(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
笹原 健(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Shea, Steven Russell(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
Steger, Christian(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
鈴木 未恵(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
宗 健(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
中道 嘉彦(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
中本 健作(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
西川 佳克(兼任)講師において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
樋口有記(兼任)講師において、退職により就任辞退
Hooper, Donevan Antonio(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Maharjan, Ravi(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
山崎 彩(兼任)講師において、退職により就任辞退
米井 由美(兼任)講師において、退職により就任辞退
Luff, Peter Albert(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加
李 鴻谷(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
劉 光赤(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
6	6	0	1	13	0	9	6	0	0	15	0
(9)	(6)	(0)	(0)	(15)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	6	0	0	13	0	7	6	0	0	13	0
[1]	[0]	[0]	[△1]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[△1]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1		該当なし						
2								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし						
2								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{13} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1		該当なし						
2								
合計				後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	経済学部経営学科の入学定員超過の是正に努めること。	遵守事項 経営学科の昨年度入学定員超過率が1.26倍だったが、今年度は1.24倍に是正した。	履行中 入学定員の是正に引き続き努めていく。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学的な組織としてファカルティディベロップメント（FD）委員会を設置し、研究科（大学院）の代表も委員として委嘱し、全学的な取り組みとして実施している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<2019年度>
第1回：6月13日（木） 教員12名中10名参加 第2回：12月12（木） 教員12名中10名参加

c 委員会の審議事項等

<2019年度>
第1回：授業評価アンケートの件
第2回：2019年度第2学期授業評価アンケートにおける記名の件、2020年度以降の授業評価アンケートの件

② 実施状況

a 実施内容

①アクティブラーニングの基礎と実践（授業方法について研究会）
②新任教員研修会

b 実施方法

①外部講師を招き、実際にアクティブラーニングを取り入れ、実践的にFDを実施した。
②学内にて集合型の研修を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

①第1回：7月11日（木）45名参加 第2回：9月11日（水）35名参加 第3回：11月7日（火）35名参加
②9月11日（火）新任教員4名、大学執行部3名、事務局1名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

①各授業へのアクティブラーニング取り組みに向け、各専攻及び教員が授業計画及びシラバス作成を行っている。
②建学の理念や教育目的に関する理解を深め、麗澤大学の一員としての自覚を深めた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・ 授業評価アンケート：1学期（7月11日（木）～7月24日（水））、2学期（1月6日（月）～1月20日（月））に行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・ 集計結果を該当教員にフィードバックし、必要な回答を求めた。その結果は、図書館で閲覧可能にした。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・本学部設置の趣旨・目的およびその教育内容を入試要項、ホームページ等で分かりやすく紹介した。入学者選抜の段階から、提出された書類の審査や口頭試問を実施することによって、学部での学習に適合しているかどうかをより明確に審査した。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・自己点検・評価の結果は『麗澤大学年報』に取りまとめ、令和2年7月末 公表（予定）

b 公表方法

- ・大学ウェブサイト上に公開予定（令和2年7月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・2014年度に大学機関別認証評価を受け、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合している」と認定された。次回認証評価は、2021年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

麗澤大学委員会規程

昭和 62 年 4 月 1 日制定
令和元年 6 月 13 日最近改正

(目的)

第 1 条 この規程は、麗澤大学学則第 13 条第 2 項の規定に基づき、本学に設置する委員会に関する総括的事項について定めることを目的とする。

(委員会の種類)

第 2 条 本学に設置する常設の委員会は、次のとおりとする。

- (1) 学生委員会
- (2) 自己点検委員会
- (3) FD 委員会
- (4) 入学試験委員会
- (5) 教員倫理委員会
- (6) 紀要編集委員会
- (7) 寮教育委員会

2 臨時の委員会は、必要に応じ学長が設置するものとする。

(任務・業務)

第 3 条 委員会は、学長の諮問に答えるとともに、必要事項の立案及び実施に当たる。

2 委員会の業務は、本学の中期計画及び当該年度の事業計画に基づき、毎年度当初に確認する。

(構成・委嘱・任期)

第 4 条 委員会は、委員長並びに委員をもって構成する。ただし、必要に応じて副委員長を置くことができる。

2 委員長、副委員長及び委員は、学長がこれを委嘱する。

3 委員長、副委員長及び委員の任期は 1 年とし、毎年 4 月 1 日付けで委嘱する。ただし、再任を妨げない。

(委員長・副委員長)

第 5 条 委員長は、委員会を主宰するとともに、学長の諮問事項について、答申及び報告の義務を負う。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

第 6 条 削除

第7条 削除

(事務の所管)

第8条 この規程に関する事務は、大学事務局教育研究支援グループが所管する。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、大学執行部会議の意見を聴取した後、学長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、昭和62年4月1日から施行する。

2 この規程は、平成2年4月1日から改定施行する。

3 この規程は、平成4年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、次の規程は、廃止する。

(1) 運営会議規程(昭和62年4月1日施行)

(2) 企画常任委員会規程(昭和62年4月1日施行)

(3) 規程委員会規程(昭和62年4月1日施行)

(4) 留学生制度検討委員会規程(平成2年4月1日施行)

4 この規程は、平成5年4月1日から改定施行する。

5 この規程は、平成6年4月1日から改定施行する。

6 この規程は、平成6年7月16日から改定施行する。

7 この規程は、平成7年4月1日から改定施行する。

8 この規程は、平成9年4月1日から改定施行する。

9 この規程は、平成12年4月1日から改定施行する。

10 この規程は、平成14年4月1日から改定施行する。

11 この規程は、平成15年10月1日から改定施行する。

12 この規程は、平成16年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学同和教育推進委員会規程、麗澤大学安全衛生委員会規程及び麗澤大学奨学生委員会規程は廃止する。

13 この規程は、平成16年6月1日から改定施行する。

14 この規程は、平成17年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学特別教育活動委員会細則は、廃止する。

15 この規程は、平成18年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学図書館委員会細則、麗澤大学紀要等編集委員会細則、麗澤大学就職指導委員会細則、麗澤大学入試制度検討委員会細則及び麗澤大学麗澤教育編集委員会細則は、廃止する。

16 この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の道徳科学教育委員会細則は、廃止する。

17 この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から改定施行する。

18 この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から改定施行する。

19 この規程は、平成 24 年 4 月 1 日から改定施行する。

20 この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学 I-Lounge 委員会細則は、廃止する。

21 この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学広報戦略委員会細則、麗澤大学ホームカミング
デイ委員会細則、麗澤大学社会的責任推進委員会細則、麗澤大学寮教育委員会細則及び麗澤
大学出版会運営委員会細則は、廃止する。

22 この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学教職課程委員会細則は、廃止する。

23 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定施行する。

24 この規程は、平成 30 年 10 月 1 日から改定施行する。

25 この規程は、令和元年 6 月 13 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学学生委員会細則、麗澤大学自己点検委員会細則、
麗澤大学教育課程委員会細則、麗澤大学 FD 委員会細則、麗澤大学入学試験委員会細則、麗
澤大学教員倫理委員会細則、麗澤大学紀要編集委員会細則、麗澤大学留学・国際交流委員会
細則及び麗澤大学寮教育委員会細則は廃止する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人廣池学園

(2) 大学名

麗澤大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒277-8686

千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ヒロイケ モトタカ) 廣池 幹堂 (平成元年2月)		
学長	(トクナガ スミノリ) 徳永 澄憲 (平成31年4月)		
学部長	(ノバヤシ ヤスヒコ) 野林 靖彦 (令和2年4月)		
学科長等	なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 グローバルビジネス学科 学士(グローバルビジネス)	経済学関係	4年	80人	-年次	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人										80人	-	1.07倍	-
志願者数											(-) [11]	(-) [-]		
受験者数											(-) [10]	(-) [-]		
合格者数											(-) [10]	(-) [-]		
B 入学者数											86 [6]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A											1.07			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	86 [6]	— [—]		
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)		
3年次			/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4年次					/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)
計			— [—] (—)	— [—] (—)			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	86 [6] (—)	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
平成29年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
平成30年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	86 人	0 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{86} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 グローバルビジネス学科>

(1) -① 授業科目表

【届出時】

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
基礎 専門 科目	Principles of Economics A	1後	2								1	
	Principles of Economics B	2前	2								1	
	Principles of Management A	1前	2			1						
	Principles of Management B	1後	2			1						
	経営学概論A	1前	2						1			
	経営学概論B	1後	2						1			
	経済原論A	1後	2								1	
	経済原論B	2前	2								1	
	Accounting A	2前	2				1					
	Accounting B	2前	2				1					
	Macroeconomics	2前	2									1
	Marketing A	2前	2			1						
	Marketing B	2後	2			1						
	Microeconomics	2前	2									1
	Statistics A	2前	2									1
	Statistics B	2前	2									1
	グローバル基礎演習A	2前	2			2	1					
	グローバル基礎演習B	2後	2			2	1					
	マーケティング総論A	2前	2									1
	マーケティング総論B	2後	2									1
	マクロ経済学	2前	2									1
	ミクロ経済学	2前	2									1
	経営情報A	2前	2									1
	経営情報B	2後	2									1
	経営組織論A	2前	2			1						
	経営組織論B	2後	2			1						
	世界経済論	2前	2			1						
	統計学A	2前	2									1
	統計学B	2後	2									1
	入門計量経済学	2前	2									1
	簿記原理	2前	4				1					
	国際地域研究入門	1後	2			1						
	グローバルリーダー論	2前	2				1					
	グローバルリーダー海外研修(初級)	1前・後	2			1						
Philosophy and Economic Behavior	2前	2									1	
Japan Studies A	2前	2									1	
Japan Studies B	2後	2									1	
Cultural Studies A	2前	2									1	
Cultural Studies B	2後	2									1	
国際開発協力概論	2前	2			1							
国際社会論	2前	2			1							
国際コミュニケーション論	2前	2				1						
コンピュータ科学	2前	2									1	
データベース	2前	2									1	
情報技術実務演習	2後	2									1	
プログラミング	2後	2									1	
金融論	2前	2									1	
経営史	2前	2									1	
日本経済史	2後	2									1	
簿記実務演習(初級)	2後	2				1						
経済学入門(中国語)	2前	2				1						
経済数学	2前	2									1	
中国専門書講読A	2前	2				1						
中国専門書講読B	2後	2				1						
現代中国入門A	2前	2									1	
現代中国入門B	2後	2									1	
小計(56科目)		-	4	110	0	4	3	0	1	0	12	
上級 専門 科目	Finance	3前	2								1	
	International Economics	3前	2			1						
	グローバルマーケティング	3後	2								1	
	東南アジア経済社会論	3前	2			1						
	北米経済論	3前	2			1						
	会計学原理A	3前	2									1
	会計学原理B	3後	2									1
	経営戦略論	3前	2									1
	国際開発経済論	3前	2			1						
	International Business	3前	2			1						
	Intercultural Communication	3後	2				1					
Strategic Management	3前	2				1						
ビジネスエシックス	3前	2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
基礎 専門 科目	Principles of Economics A	1後	2			1						0
	Principles of Economics B	2前	2									1
	Principles of Management A	1前	2			1						
	Principles of Management B	1後	2			1						
	経営学概論A	1前	2							1		
	経営学概論B	1後	2							1		
	経済原論A	1後	2				1					0
	経済原論B	2前	2									1
	Accounting A	2前	2					1				
	Accounting B	2前	2					1				
	Macroeconomics	2前	2									1
	Marketing A	2前	2			1						
	Marketing B	2後	2			1						
	Microeconomics	2前	2									1
	Statistics A	2前	2									1
	Statistics B	2前	2									1
	グローバル基礎演習A	2前	2			2	1					
	グローバル基礎演習B	2後	2			2	1					
	マーケティング総論A	2前	2									1
	マーケティング総論B	2後	2									1
	マクロ経済学	2前	2									1
	ミクロ経済学	2前	2									1
	経営情報A	2前	2									1
	経営情報B	2後	2									1
	経営組織論A	2前	2			1						
	経営組織論B	2後	2			1						
	世界経済論	2前	2			1						
	統計学A	2前	2									1
	統計学B	2後	2									1
	入門計量経済学	2前	2									1
	簿記原理	2前	4					1				
	国際地域研究入門	1後	2			1						
	グローバルリーダー論	2前	2				1	0				
	グローバルリーダー海外研修(初級)	1前・後	2			1						
Philosophy and Economic Behavior	2前	2									1	
Japan Studies A	2前	2									1	
Japan Studies B	2後	2									1	
Cultural Studies A	2前	2									1	
Cultural Studies B	2後	2									1	
国際開発協力概論	2前	2			1							
国際社会論	2前	2			1							
国際コミュニケーション論	2前	2				1	0					
コンピュータ科学	2前	2									1	
データベース	2前	2									1	
情報技術実務演習	2後	2									1	
プログラミング	2後	2									1	
金融論	2前	2									1	
経営史	2前	2									1	
日本経済史	2後	2									1	
簿記実務演習(初級)	2後	2					1					
経済学入門(中国語)	2前	2				1						
経済数学	2前	2									1	
中国専門書講読A	2前	2				1						
中国専門書講読B	2後	2				1						
現代中国入門A	2前	2									1	
現代中国入門B	2後	2									1	
小計(56科目)		-	4	110	0	6	2	0	2	0	12	
上級 専門 科目	Finance	3前	2									1
	International Economics	3前	2			1						
	グローバルマーケティング	3後	2									1
	東南アジア経済社会論	3前	2			1						
	北米経済論	3前	2			1						
	会計学原理A	3前	2									1
	会計学原理B	3後	2									1
	経営戦略論	3前	2									1
	国際開発経済論	3前	2			1						
	International Business	3前	2			1						
	Intercultural Communication	3後	2				1	0				
Strategic Management	3前	2				1						
ビジネスエシックス	3前	2									1	

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	国際経営論	3後	2			1						
	人事管理論	3前	2									1
	機械学習	3後	2									1
	AIビジネス	3前	2									1
	グローバルファイナンス	3後	2									1
	グローバルリーダー海外研修(上級)	3前・後	2			1			1			
	中国経済論	3前	2				1					
	ビッグデータ分析	3後	2									1
	経済倫理	3前	2									1
	計量経済学	3前	2									1
	国際金融論	3後	2									1
	中級マクロ経済学	3前	2									1
	中級ミクロ経済学	3後	2									1
	Corporate Governance and Business Ethics	3後	2									1
	Human Resource Management	3後	2			1						
	Accounting System and Financial management	3前	2				1					
	Intermediate Macroeconomics	3前	2									1
	Intermediate Microeconomics	3後	2			1						
	Japan and Asia	3後	2			1						
	Japanese Culture and Religion	3前	2			1						
	Japanese Management	3前	2			1						
	Marketing Policy	3後	2			1						
	Japanese Business Leaders	3後	2			2						
	Econometrics	3前	2									1
	Japanese Economy and Policy	3前	2									1
	Advanced Management	3後	2						1			
	History of US-Japan Relations	3後	2			1						
EU経済社会論	3後	2									1	
イスラム経済圏	3後	2			1							
アフリカ経済論	3後	2			1							
インド経済論	3前	2			1							
北米社会論	3後	2			1							
中国社会論	3後	2									1	
国際協力論	3後	2									1	
ファミリービジネス論	3前	2									1	
労働経済学	3前	2									1	
財務分析論	3前	2									1	
小計(50科目)	-	0	100	0	5	4	0	1	0	0	16	
学 部 共 通 科 目	スタートアップセミナー	1前	2			1						
	基礎ゼミナールA	1前	2			2			1			
	基礎ゼミナールB	1後	2			2			1			
	小計(3科目)	-	6	0	0	3	0	0	1	0	0	0
学 部 共 通 科 目	観光文化概説	2後	2									1
	観光ホスピタリティ論	2前	2									2
	観光フィールドワークA	2前・後	1									1
	観光フィールドワークB	2前・後	1									1
	国際関係論	3前	2									1
	国際法	3前	2									1
	観光ビジネス特論A	3前	2									1
	観光ビジネス特論B	3後	2									1
	観光デザイン論	3後	2									1
	NPO/NGO論	3前	2									1
	企業と社会	3後	2									1
	Corporate Social Responsibility	3後	2									1
	Population Studies	3後	2									1
	グローバル・ガバナンス論	3後	2									1
小計(14科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	0	7	
卒 業 研 究 科 目	ゼミナールA	3前	2			5	4		1			
	ゼミナールB	3後	2			5	4		1			
	ゼミナールC	4前	2			5	4		1			
	ゼミナールD	4後	2			5	4		1			
	小計(4科目)	-	8	0	0	5	4	0	1	0	0	0
全 学 共 通 科 目	現代社会と道徳科学A	1前	2									4
	現代社会と道徳科学B	1後	2			1						3
	文化の多様性と価値-道徳科学A-	1後	2									4
	道徳科学A	2前	2			1	2					8
	道徳科学B	2前・後	2			1	2					8
	小計(5科目)	-	4	6	0	2	2	0	0	0	0	13
情 報 科 目	情報リテラシー	1前	2									8
	情報科学	1後	2									4
	PC実務演習	1前・後	2									1
	情報技術活用	1後	2									2
	マルチメディア活用	2後	2									1
	Webオーサリング	2前	2									1

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	国際経営論	3後	2			1						
	人事管理論	3前	2									1
	機械学習	3後	2									1
	AIビジネス	3前	2									1
	グローバルファイナンス	3後	2									1
	グローバルリーダー海外研修(上級)	3前・後	2			1			1			
	中国経済論	3前	2				1					
	ビッグデータ分析	3後	2									1
	経済倫理	3前	2									1
	計量経済学	3前	2									1
	国際金融論	3後	2									1
	中級マクロ経済学	3前	2									1
	中級ミクロ経済学	3後	2									1
	Corporate Governance and Business Ethics	3後	2									1
	Human Resource Management	3後	2			1						
	Accounting System and Financial management	3前	2				1					
	Intermediate Macroeconomics	3前	2									1
	Intermediate Microeconomics	3後	2			1						
	Japan and Asia	3後	2			1						
	Japanese Culture and Religion	3前	2			1						
	Japanese Management	3前	2			1						
	Marketing Policy	3後	2			1						
	Japanese Business Leaders	3後	2			2						
	Econometrics	3前	2									1
	Japanese Economy and Policy	3前	2									1
	Advanced Management	3後	2						1			
	History of US-Japan Relations	3後	2			1						
EU経済社会論	3後	2									1	
イスラム経済圏	3後	2			1							
アフリカ経済論	3後	2			1							
インド経済論	3前	2			1							
北米社会論	3後	2			1							
中国社会論	3後	2									1	
国際協力論	3後	2									1	
ファミリービジネス論	3前	2									1	
労働経済学	3前	2									1	
財務分析論	3前	2									1	
小計(50科目)	-	0	100	0	6	3	0	1	0	0	16	
学 部 共 通 科 目	スタートアップセミナー	1前	2			1	1		1			
	基礎ゼミナールA	1前	2			2			0			
	基礎ゼミナールB	1後	2			2			1			
	小計(3科目)	-	6	0	0	3	1	0	2	0	0	0
学 部 共 通 科 目	観光文化概説	2後	2									1
	観光ホスピタリティ論	2前	2									2
	観光フィールドワークA	2前・後	1									1
	観光フィールドワークB	2前・後	1									1
	国際関係論	3前	2									1
	国際法	3前	2									1
	観光ビジネス特論A	3前	2									1
	観光ビジネス特論B	3後	2									1
	観光デザイン論	3後	2									1
	NPO/NGO論	3前	2									1
	企業と社会	3後	2									1
	Corporate Social Responsibility	3後	2									1
	Population Studies	3後	2									1
	グローバル・ガバナンス論	3後	2									1
小計(14科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	0	7	
卒 業 研 究 科 目	ゼミナールA	3前	2			6	3		1			
	ゼミナールB	3後	2			6	3		1			
	ゼミナールC	4前	2			6	3		1			
	ゼミナールD	4後	2			6	3		1			
	小計(4科目)	-	8	0	0	6	3	0	1	0	0	0
全 学 共 通 科 目	現代社会と道徳科学A(未開講)	1前	2									4
	現代社会と道徳科学B	1後	2			2	1		1			3
	文化の多様性と価値-道徳科学A-	1後	2									4
	道徳科学A	2前	2			2	1					8
	道徳科学B	2前・後	2			2	1					8
	小計(5科目)	-	4	6	0	3	2	0	1	0	0	13
情 報 科 目	情報リテラシー	1前	2									4

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学 共通科目	データ解析の基礎	2後	2								1
	IT実務演習	3前・後	2								1
	基本情報実務演習	3後	2								1
	コンピューターネットワーク	3前	2								1
	情報セキュリティ	3後	2								1
	小計(11科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	9
外国 語科目	English Communication I	1前	2								9
	English Communication II	1後	2								10
	English Communication III	2前	2								8
	English Communication IV	2後	2								7
	TOEFL A	1前	1		1	1					2
	TOEFL B	1後	1		1	1					2
	Business English A	1前	1								1
	Business English B	1後	1								1
	English Summer Seminar	1前	4		1						
	Reading and Writing Workshop I	1前	2								2
	Reading and Writing Workshop II	1後	2								2
	Listening A	1前	1			1					2
	Listening B	1後	1			1					2
	Reading A	1前	1								3
	Reading B	1後	1								3
	Writing A	1前	1								3
	Writing B	1後	1								3
	英語特別演習A	1後	1								1
	英語特別演習B	2前	1								1
	海外語学研修(英語) I	1前・後	2								1
	海外語学研修(英語) II	1前・後	2								1
	中国語 I	1前	2								8
	中国語 II	1後	2								8
	中国語 III	2前	2								4
	中国語 IV	2後	2								4
	中国語特別演習A	1後	1								1
	中国語特別演習B	2前	1								1
	海外語学研修(中国語) I	1前・後	2								1
	海外語学研修(中国語) II	1前・後	2								1
	韓国語 I	1前	2								4
	韓国語 II	1後	2								4
	韓国語 III	2前	2								1
	韓国語 IV	2後	2								1
	韓国語特別演習A	1後	1								1
	韓国語特別演習B	2前	1								1
	海外語学研修(韓国語) I	1前・後	2								1
	海外語学研修(韓国語) II	1前・後	2								1
	ドイツ語 I	1前	2								4
	ドイツ語 II	1後	2								4
	ドイツ語 III	2前	2								2
	ドイツ語 IV	2後	2								2
	ドイツ語特別演習A	1後	1								1
	ドイツ語特別演習B	2前	1								1
	海外語学研修(ドイツ語) I	1前・後	2								1
	海外語学研修(ドイツ語) II	1前・後	2								1
	小計(45科目)	-	10	64	0	1	2	0	0	0	35
キャ リア 科目	キャリア形成入門	2前	2								1
	キャリア形成研究	3後	2								1
	キャリア形成演習	3後	2								1
	麗澤スピリットとキャリア	1前	2								2
	ジェンダーとキャリア形成	1後	2								1
	インターンシップA	2前・後	1								1
	インターンシップB	2前・後	1								1
	基礎・学際演習A	2前	2								2
	基礎・学際演習B	2後	2								1
	基礎・学際演習C	3前	2								2
	基礎・学際演習D	3前	2								1
	基礎・学際演習E	3後	2								2
	基礎・学際演習F	3後	2								1
	小計(13科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	4
一 般 教 養 科 目	環境科学	1前	2								1
	健康科学	1前	2								1
	行政学	1後	2								1
	行政法	1前	2								1
	人間学	2前	2								1
	心理学	1前	2								1
	社会学	1後	2		1						1
	政治学A	1前	2								1
	政治学B	1後	2								1
	日本国憲法	1前・後	2		1						1

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全学 共通科目	データ解析の基礎	2後	2								1	
	IT実務演習	3前・後	2								1	
	基本情報実務演習	3後	2								1	
	コンピューターネットワーク	3前	2								1	
	情報セキュリティ	3後	2								1	
	小計(13科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	1	0	10
外国 語科目	English Communication I	1前	2								7	
	English Communication II	1後	2								7	
	English Communication III	2前	2								7	
	English Communication IV	2後	2								7	
	TOEFL A	1前	1		0	1					0	
	TOEFL B	1後	1		0	1					0	
	Business English A	1前	1								1	
	Business English B	1後	1								1	
	English Summer Seminar	1前	4		1							
	Reading and Writing Workshop I	1前	2								1	
	Reading and Writing Workshop II	1後	2								1	
	Listening A	1前	1				0				2	
	Listening B	1後	1				0				2	
	Reading A	1前	1		1						2	
	Reading B	1後	1		1						2	
	Writing A	1前	1								3	
	Writing B	1後	1								3	
	英語特別演習A	1後	1								1	
	英語特別演習B	2前	1								1	
	海外語学研修(英語) I	1前・後	2		1						1	
	海外語学研修(英語) II	1前・後	2		1						1	
	中国語 I	1前	2								8	
	中国語 II	1後	2								8	
	中国語 III	2前	2								4	
	中国語 IV	2後	2								4	
	中国語特別演習A	1後	1								1	
	中国語特別演習B	2前	1								1	
	海外語学研修(中国語) I	1前・後	2								1	
	海外語学研修(中国語) II	1前・後	2								1	
	韓国語 I	1前	2								4	
	韓国語 II	1後	2								4	
	韓国語 III	2前	2								1	
	韓国語 IV	2後	2								1	
	韓国語特別演習A	1後	1								1	
	韓国語特別演習B	2前	1								1	
	海外語学研修(韓国語) I	1前・後	2								1	
	海外語学研修(韓国語) II	1前・後	2								1	
	ドイツ語 I	1前	2								4	
	ドイツ語 II	1後	2								4	
	ドイツ語 III	2前	2								2	
	ドイツ語 IV	2後	2								2	
	ドイツ語特別演習A	1後	1								1	
	ドイツ語特別演習B	2前	1								1	
	海外語学研修(ドイツ語) I	1前・後	2								1	
	海外語学研修(ドイツ語) II	1前・後	2								1	
	小計(45科目)	-	10	64	0	2	1	0	0	0	30	
キャ リア 科目	キャリア形成入門	2前	2								1	
	キャリア形成研究	3後	2								1	
	キャリア形成演習	3後	2								1	
	麗澤スピリットとキャリア	1前	2								2	
	グローバルキャリア研究	2後	2								1	
	インターンシップA	2前・後	1								1	
	インターンシップB	2前・後	1								1	
	基礎・学際演習A	2前	2								2	
	基礎・学際演習B	2後	2								1	
	基礎・学際演習C	3前	2								2	
	基礎・学際演習D	3前	2								1	
	基礎・学際演習E	3後	2								2	
	基礎・学際演習F	3後	2								1	
	小計(13科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	5	
一 般 教 養 科 目	環境科学	1前	2								1	
	健康科学	1前	2								2	
	行政学	1後	2								1	
	行政法	1前	2								1	
	人間学	2前	2								1	
	心理学	1前	2								1	
	社会学	1後	2		0						1	
	政治学A	1前	2								1	
	政治学B	1後	2								1	
	日本国憲法	1前・後	2		1						1	

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
全 学 共 通 科 目	一般教養科目	民法	1前	2						1
	麗澤スタディーズ	1前	2							5
	トラベルジオグラフィー	2後	2			1				
	自主企画ゼミナール	1前・後	2							
	麗澤・地域連携実習	1前	2							1
	メディア社会論	2後	2							1
	世界史概論A	2後	2							1
	世界史概論B	2前	2							1
	地誌	2後	2				1			
	地理学概論A	2前	2				1			
	地理学概論B	2後	2				1			
	哲学概論A	2前	2							1
	哲学概論B	2後	2							1
	日本史概論A	2前	2							1
	日本史概論B	2後	2							1
	法学概論A	2前	2				1			
	法学概論B	2後	2				1			
	イタリアの言語と文化	1前	2							1
	フランス語と文化	1前	2							1
	スペイン語と文化	1後	2							1
	台湾語と東アジアの文化	1後	2							1
	海外語学研修(英語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(英語)B	1前・後	2							1
	海外語学研修(ドイツ語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(ドイツ語)B	1前・後	2							1
	海外語学研修(中国語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(中国語)B	1前・後	2							1
	短期海外研修A	2前・後	2							1
	短期海外研修B	2前・後	2							1
労働法入門	1前	2							1	
グローバル化と日本	2後	2							1	
国際情勢論	2前	2							1	
ライフスタイル論	2後	2				1				
スポーツ・健康と社会	1後	2							1	
スポーツ科学概論	2前	2							1	
スポーツとモラル	2後	2							1	
スポーツの理論と実習	1後	2							1	
スポーツコンディショニング実習	2後	2							1	
スポーツ実習S	1前・後	1							4	
救急処置法	3後	2							1	
レクリエーション理論と実習 I	1前	2							1	
レクリエーション理論と実習 II	2前	2							1	
小計(52科目)	-	0	103	0	3	1	0	0	0	29
合計(253科目)	-	32	455	0	6	5	0	1	0	93
卒業要件及び履修方法										
【卒業要件】										
①基礎専門科目:必修4単位を含め、34単位以上 ただし、A群科目より必修4単位を含め24単位修得すること。										
②上級専門科目:26単位以上 ただし、A群科目より16単位修得すること。										
③卒業研究科目:必修8単位										
④学部共通科目:必修6単位を含め、10単位以上 ただし、初年次教育科目より必修6単位、学部共通科目より4単位修得すること。										
⑤全学共通科目:必修14単位を含め、34単位以上 ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より4単位、 外国語科目より必修10単位を含め16単位、キャリア科目より6単位修得すること。										
⑥上記①～⑤を含めて、124単位以上修得すること。										
⑦外国人留学生は、以下の卒業要件を含めて、124単位以上修得すること。										
1)基礎専門科目:必修4単位を含め、34単位以上 ただし、A群科目より必修4単位を含め24単位修得すること。										
2)上級専門科目:26単位以上 ただし、A群科目より16単位修得すること。										
3)卒業研究科目:必修8単位										
4)学部共通科目:必修6単位を含め、10単位以上 ただし、初年次教育科目より必修6単位、学部共通科目より4単位修得すること。										
5)全学共通科目:必修4単位を含め、28単位以上 ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より4単位、 外国語科目より10単位、キャリア科目より6単位修得すること。										
⑧GBSコースを選択する学生は、「経済原論A」、「経済原論B」、「 経営学概論A」、「経営学概論B」、「簿記原理」、「マクロ経済学」、 「マーケティング総論A」、「マーケティング総論B」、「ミクロ経済学」、 「統計学A」、「統計学B」、「中級マクロ経済学」、「中級ミクロ経済学」、 「計量経済学」の履修単位を卒業要件に含めることはできない。										
⑨GBSコース以外を選択する学生は、「Principles of Economics A」、 「Principles of Economics B」、「Principles of Management A」、 「Principles of Management B」、「Accounting A」、「Accounting B」、 「Macroeconomics」、「Marketing A」、「Marketing B」、「Microeconomics」、 「Statistics A」、「Statistics B」、「Intermediate Macroeconomics」、 「Intermediate Microeconomics」、「Econometrics」の履修単位を 卒業要件に含めることはできない。										
(履修科目の登録の上限:1・2年次は20単位(学期)、3・4年次は18単位(学期))										

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
全 学 共 通 科 目	一般教養科目	民法	1前	2						1
	麗澤スタディーズ	1前	2			2				7
	トラベルジオグラフィー	2後	2				1			
	自主企画ゼミナール	1前・後	2							
	麗澤・地域連携実習(未開講)	1前	2							2
	メディア社会論	2後	2							1
	世界史概論A	2後	2							1
	世界史概論B	2前	2							1
	地誌	2後	2				1			
	地理学概論A	2前	2				1			
	地理学概論B	2後	2				1			
	哲学概論A	2前	2							1
	哲学概論B	2後	2							1
	日本史概論A	2前	2							1
	日本史概論B	2後	2							1
	法学概論A	2前	2				1			
	法学概論B	2後	2				1			
	イタリアの言語と文化	1前	2							1
	フランス語と文化	1前	2							1
	スペイン語と文化	1後	2							1
	台湾語と東アジアの文化	1後	2							1
	海外語学研修(英語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(英語)B	1前・後	2							1
	海外語学研修(ドイツ語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(ドイツ語)B	1前・後	2							1
	海外語学研修(中国語)A	1前・後	2							1
	海外語学研修(中国語)B	1前・後	2							1
	短期海外研修A	2前・後	2							1
	短期海外研修B	2前・後	2							1
労働法入門	1前	2							1	
グローバル化と日本	2後	2							1	
国際情勢論	2前	2							1	
ライフスタイル論	2後	2				1				
スポーツ・健康と社会	1後	2							1	
スポーツ科学概論	2前	2							1	
スポーツとモラル	2後	2							1	
スポーツの理論と実習	1後	2							1	
スポーツコンディショニング実習	2後	2							1	
スポーツ実習SA(未開講)	1前・後	1							4	
スポーツ実習SB(未開講)	1前・後	1							4	
救急処置法	3後	2							1	
レクリエーション理論と実習 I(未開講)	1前	2							1	
レクリエーション理論と実習 II	2前	2							1	
小計(53科目)	-	0	104	0	4	1	0	0	0	30
合計(256科目)	-	32	460	0	9	4	0	2	0	88
卒業要件及び履修方法										
【卒業要件】										
①基礎専門科目:必修4単位を含め、34単位以上 ただし、A群科目より必修4単位を含め24単位修得すること。										
②上級専門科目:26単位以上 ただし、A群科目より16単位修得すること。										
③卒業研究科目:必修8単位										
④学部共通科目:必修6単位を含め、10単位以上 ただし、初年次教育科目より必修6単位、学部共通科目より4単位修得すること。										
⑤全学共通科目:必修14単位を含め、34単位以上 ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より4単位、 外国語科目より必修10単位を含め16単位、キャリア科目より6単位修得すること。										
⑥上記①～⑤を含めて、124単位以上修得すること。										
⑦外国人留学生は、以下の卒業要件を含めて、124単位以上修得すること。										
1)基礎専門科目:必修4単位を含め、34単位以上 ただし、A群科目より必修4単位を含め24単位修得すること。										
2)上級専門科目:26単位以上 ただし、A群科目より16単位修得すること。										
3)卒業研究科目:必修8単位										
4)学部共通科目:必修6単位を含め、10単位以上 ただし、初年次教育科目より必修6単位、学部共通科目より4単位修得すること。										
5)全学共通科目:必修4単位を含め、28単位以上 ただし、道徳科目より必修4単位、情報科目より4単位、 外国語科目より10単位、キャリア科目より6単位修得すること。										
⑧GBSコースを選択する学生は、「経済原論A」、「経済原論B」、「 経営学概論A」、「経営学概論B」、「簿記原理」、「マクロ経済学」、 「マーケティング総論A」、「マーケティング総論B」、「ミクロ経済学」、 「統計学A」、「統計学B」、「中級マクロ経済学」、「中級ミクロ経済学」、 「計量経済学」の履修単位を卒業要件に含めることはできない。										
⑨GBSコース以外を選択する学生は、「Principles of Economics A」、 「Principles of Economics B」、「Principles of Management A」、 「Principles of Management B」、「Accounting A」、「Accounting B」、 「Macroeconomics」、「Marketing A」、「Marketing B」、「Microeconomics」、 「Statistics A」、「Statistics B」、「Intermediate Macroeconomics」、 「Intermediate Microeconomics」、「Econometrics」の履修単位を 卒業要件に含めることはできない。										
(履修科目の登録の上限:1・2年次は20単位(学期)、3・4年次は18単位(学期))										

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・教育上の効果を向上させるため、専任教員採用により、「Principles of Economics A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、専任教員採用により、「経済原論A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「グローバルリーダー論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「国際コミュニケーション論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「Intercultural Communication」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「スタートアップセミナー」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当予定者の健康上の理由により、担当者変更のため、「基礎ゼミナールA」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「ゼミナールA」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「ゼミナールB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「ゼミナールC」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「ゼミナールD」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「現代社会と道徳科学A」を未開講とした。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「現代社会と道徳科学B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授1」に、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「道徳科学A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・担当者の教員身分昇格により、「道徳科学B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。 ・全学から学部単位のクラス展開に変更したため、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任4」に変更。 ・担当予定者の退職および専任教員の採用による担当者変更により、「情報科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更。 ・全学的にデータサイエンスの学びを強化するため、「AIビジネス入門」を新規科目として追加。 ・全学的にデータサイエンスの学びを強化するため、「統計学入門」を新規科目として追加。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「PC実務演習」を未開講とした。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「情報技術活用」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。 ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication I」の専任教員等の配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任7」に変更。 ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication II」の専任教員等の配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任7」に変更。 ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「English Communication III」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「TOEFL A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「TOEFL B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。 ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「Reading and Writing Workshop I」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。 ・担当予定者の退職のため、担当者変更により、「Reading and Writing Workshop II」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Listening A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Listening B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Reading A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「Reading B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、専任教員追加により、「海外語学研修（英語）I」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、専任教員追加により、「海外語学研修（英語）II」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤スピリットとキャリア」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。 ・誤記により、授業科目の名称を「ジェンダーとキャリア形成」から「グローバルキャリア研究」に変更。 ・誤記により、「グローバルキャリア研究」の配当年次を「1後」から「2後」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「健康科学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。 ・時間割調整に伴う担当者変更により、「社会学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤スタディーズ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に変更。 ・教育上の効果を向上させるため、担当者追加により、「麗澤・地域連携実習」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「麗澤・地域連携実習」を未開講とした。 ・カリキュラム充実のため、授業科目の名称を「スポーツ実習S」から「スポーツ実習SA」に変更。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「スポーツ実習SA」を未開講とした。 ・カリキュラム充実のため、「スポーツ実習SB」を新規科目として追加。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「スポーツ実習SB」を未開講とした。 ・新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、「レクリエーション理論と実習I」を未開講とした。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	237 科目	0 科目	253 科目	16 科目 []	240 科目 [3]	0 科目 []	256 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	現代社会と道徳科学A	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため休講とし、代替措置は無しとした。
2	PC実務演習	2	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
3	麗澤・地域連携実習	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、2学期(後期)開講とした。
4	スポーツ実習SA	1	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
5	スポーツ実習SB	1	1前・後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、1学期(前期)分を休講とした。
6	レクリエーション理論と実習I	2	1前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴うオンラインによる授業のため、2学期(後期)開講とした。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、オンラインによる授業実施を導入したため、オンラインでは実施が難しいと判断した科目を未開講とした。未開講6科目の内、3科目はもともと1学期(前期)・2学期(後期)の両学期開講科目であるため、大きな影響はないものと判断した。1学期のみ開講を予定していた3科目の内、2科目は2学期に開講する代替処置をとった。残りの1科目は、次年度以降の履修機会を利用することで問題ないと判断した。なお、学生へは本学ポータルシステムにて周知徹底した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{6}{253} = \boxed{2.37}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	麗澤中学校と共用 (収容定員：450人) (面積基準：5,700㎡) 麗澤高等学校と共用 (収容定員：720人) (面積基準：8,400㎡)			
	校舎敷地	68,475.08 ㎡	0.00 ㎡	10,617.65 ㎡	79,092.73 ㎡				
	運動場用地	7,979.00 ㎡	16,794.00 ㎡	27,719.00 ㎡	52,492.00 ㎡				
	小 計	76,454.08 ㎡	16,794.00 ㎡	38,336.65 ㎡	131,584.73 ㎡				
	そ の 他	41,514.00 ㎡	0.00 ㎡	54,833.35 ㎡	96,347.35 ㎡				
	合 計	117,968.08 ㎡	16,794.00 ㎡	93,170.00 ㎡	227,932.08 ㎡				
(2) 校舎	専 用	37,395.48 ㎡	0.00㎡	0.00㎡	37,395.48 ㎡				
	(37,395.48 ㎡)	(0.00㎡)	(0.00㎡)	(37,395.48 ㎡)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	80 室	3 室	0 室	8 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		令和2年4月専任教員2名 を新規採用のため(2)			
	国際学部 グローバルビジネス学科			16 14 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 【図書・学術雑誌・電子ジャーナル・視聴覚資料】 受入数変動による変更(2) 【機械・器具】 除却による減少と 2018・2019年度取得による増加(2)	
		[うち外国書]	[うち外国書]						[うち外国書]
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点			
	国際学部 グローバル ビジネス学科	506,000 [182,000] 509,400 [181,210] (505,618 [181,677])	4,091 [1,665] 4,400 [1,320] (4,091 [1,665]) (4,187 [1,117])	7,056 [6,871] 20,044 [19,872] (7,056 [6,871]) (20,044 [19,872])	11600 11620 (11,554) (11,547)	553 596 553 (596)	0 (0)		
計	506,000 [182,000] 509,400 [181,210] (505,618 [181,677])	4,091 [1,665] 4,400 [1,320] 4,091 [1,665] (4,187 [1,117])	7,056 [6,871] 20,044 [19,872] 7,056 [6,871] (20,044 [19,872])	11600 11620 (11,554) (11,547)	553 596 553 (596)	0 (0)			
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	6,228.15㎡	321席		652,500冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	5,142.40㎡	テニスコート 3面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	【図書購入費】予算変動による変更(2) 図書費には、電子ジャーナル購入及びデータベース運用経費を含む
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	17,300千円 20,061千円	16,800千円 20,061千円	16,800千円 20,061千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	120,038千円	56,034千円	4,187千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,390千円	1,130千円	1,130千円	1,130千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		資産運用収入、寄付金、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	麗麗大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
外国語学部											
外国語学科	4	220	-	880	学士(文学)	1.15	1.10	-	平成20	千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号	令和2年度定員変更(△80)
経済学部											
経済学科	4	110	-	440	学士(経済学)	1.16	1.23	-	平成20	同上	令和2年度定員変更(△60)
経営学科	4	110	-	440	学士(経営学)	1.31	1.24	-	平成20	同上	令和2年度定員変更(△20)
国際学部											
国際学科	4	80	-	320	学士(国際コミュニケーション)	0.91	0.91	令和2	令和2	同上	
グローバルビジネス学科	4	80	-	320	学士(グローバルビジネス)	1.07	1.07	令和2	令和2	同上	
言語教育研究科											
日本語教育専攻博士前期課程	2	6	-	12	修士(文学)	1.16	1.00	-	平成8年度	同上	
日本語教育専攻博士後期課程	3	-	-	6	博士(文学)	-	-	-	平成10年度	同上	令和2年より学生募集停止
比較文明文化専攻博士前期課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	-	-	平成13年度	同上	平成31年より学生募集停止
比較文明文化専攻博士後期課程	3	-	-	3	博士(文学)	-	-	-	平成13年度	同上	平成31年より学生募集停止
英語教育専攻修士課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成31年より学生募集停止
経済研究科											
経済学専攻修士課程	2	-	-	-	修士(経済学)	-	-	-	平成24年度	同上	平成31年より学生募集停止
経営学専攻修士課程	2	10	-	20	修士(経済学)	0.65	0.6	-	平成24年度	同上	
経済学・経営学専攻博士後期課程	3	3	-	9	博士(経済学)(経営学)	0.22	0	-	平成24年度	同上	
学校教育研究科											
道徳教育専攻修士課程	2	6	-	12	修士(教育学)	1.16	1.00	-	平成30年度	同上	
大学の名称	該当なし										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 グローバルビジネス学科>

(1)ー① 担当教員表

【届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	ウイクトリア ミロシュニク Victoria, Miroshnik (50) <平成32年4月> PhD in Management(英国)
		Marketing A Marketing B グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B International Business Strategic Management Human Resource Management Marketing Policy ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD
専	教授	オハム ヒロキ 大場 裕之 (66) <平成32年4月> Ph. D. in Economics(インド)
		国際経営論 グローバルリーダー海外研修(上級) Japanese Management Japanese Business Leaders※ アフリカ経済論【隔年】 インド経済論【隔年】 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD ライフスタイル論
専	教授	トクガ スミリ 徳永 澄憲 (68) <平成32年4月> Ph. D. (米国)
		Principles of Economics B 経済原論B Macroeconomics マクロ経済学 グローバルリーダー海外研修(初級)
専	教授	カガタ マサヒコ 永田 雅啓 (68) <平成32年4月> 学士(農業経済学)
		Principles of Economics A 経済原論A Microeconomics ミクロ経済学 世界経済論
専	教授	カノ 千秋 中野 千秋 (64) <平成32年4月> Ph. D(米国)
		Principles of Management A Principles of Management B 経営組織論A 経営組織論B Japanese Business Leaders※ 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 現代社会と道徳科学B※

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	ウイクトリア ミロシュニク Victoria, Miroshnik (50) <令和2年4月> PhD in Management(英国)
		Marketing A Marketing B グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B International Business Strategic Management Human Resource Management Marketing Policy ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD
専	教授	オハム ヒロキ 大場 裕之 (66) <令和2年4月> Ph. D. in Economics(インド)
		国際経営論 グローバルリーダー海外研修(上級) Japanese Management Japanese Business Leaders※ アフリカ経済論【隔年】 インド経済論【隔年】 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD ライフスタイル論
専	教授	トクガ スミリ 徳永 澄憲 (68) <令和2年4月> Ph. D. (米国)
		Principles of Economics B 経済原論B Macroeconomics マクロ経済学 グローバルリーダー海外研修 (初級) 現代社会と道徳科学B※ 麗澤スタディーズ※
専	教授	カガタ マサヒコ 永田 雅啓 (68) <令和2年4月> 学士(農業経済学)
		Principles of Economics A 経済原論A Microeconomics ミクロ経済学 世界経済論
専	教授	カノ 千秋 中野 千秋 (64) <令和2年4月> Ph. D(米国)
		Principles of Management A Principles of Management B 経営組織論A 経営組織論B グローバルリーダー海外研修(初級) Japanese Business Leaders※ 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 現代社会と道徳科学B※
専	教授	カミラ フサヒコ 中村 昭裕 (60) <令和2年4月> 修士(経済学)
		Principles of Economics A 経済原論A 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	利内 一史 (65) 〈平成32年4月〉 M.A.(米国)
		国際地域研究入門 グローバルリーダー海外研修(初級) 国際社会論 Japanese Culture and Religion 北米社会論【隔年】 スタートアップセミナー ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B English Summer Seminar 社会学
専	教授	八木 秀次 (58) 〈平成32年4月〉 法学修士※
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
専	教授	ラウ シン イー Lau, Sim yee (58) 〈平成32年4月〉 国際文化博士
		グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B 国際開発協力概論 International Economics 東南アジア経済社会論【隔年】 北米経済論【隔年】 国際開発経済論 Intermediate Microeconomics Japan and Asia イスラム経済圏【隔年】 ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 世界経済論
専	准教授	熊野 留理子 (50) 〈平成32年4月〉 PhD in Education(米国)
		History of US-Japan Relations ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 道徳科学A 道徳科学B Listening A Listening B
専	准教授	齋藤 之誉 (53) 〈平成32年4月〉 修士(教育学)
		トラベルジオグラフィー 地誌 地理学概論A 地理学概論B
専	准教授	篠藤 涼子 (39) 〈平成32年4月〉 博士(経営学)
		Accounting A Accounting B グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B 簿記原理 簿記実務演習(初級) Accounting System and Financial management ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	利内 一史 (65) 〈令和2年4月〉 M.A.(米国)
		国際地域研究入門 グローバルリーダー海外研修(初級) 国際社会論 Japanese Culture and Religion 北米社会論 スタートアップセミナー ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 現代社会と道徳科学B※ 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B English Summer Seminar 海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 社会学 麗澤スタディーズ※
専	教授	八木 秀次 (58) 〈令和2年4月〉 法学修士※
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
専	教授	ラウ シン イー Lau, Sim yee (58) 〈令和2年4月〉 国際文化博士
		グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B 国際開発協力概論 International Economics 東南アジア経済社会論【隔年】 北米経済論【隔年】 国際開発経済論 Intermediate Microeconomics Japan and Asia イスラム経済圏【隔年】 ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 世界経済論
専	准教授	熊野 留理子 (50) 〈令和2年4月〉 PhD in Education(米国)
		History of US-Japan Relations ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B Listening-A Listening-B
専	准教授	齋藤 之誉 (53) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)
		トラベルジオグラフィー 地誌 地理学概論A 地理学概論B
専	准教授	篠藤 涼子 (39) 〈令和2年4月〉 博士(経営学)
		Accounting A Accounting B グローバル基礎演習A グローバル基礎演習B 簿記原理 簿記実務演習(初級) Accounting System and Financial management ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	チンギョウ 陳玉雄 (54) 〈平成32年4月〉 博士(経済学)
		経済学入門(中国語) 中国専門書講読A 中国専門書講読B 中国経済論【隔年】 ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD
専	准教授	ヤマシタ ミキ 山下 美樹 (52) 〈平成32年4月〉 Doctor of Education(米国)
		グローバルリーダー論 国際コミュニケーション論 Intercultural Communication ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 道徳科学A 道徳科学B TOEFL A TOEFL B
専	助教	フジノ シヤ 藤野 真也 (37) 〈平成32年4月〉 博士(経営学)
		経営学概論A 経営学概論B グローバルリーダー海外研修(上級) Advanced Management 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD
兼任	教授	イカイ 孝夫 犬飼 孝夫 (57) 〈平成32年4月〉 文学修士、国際学修士
		道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	ウメダ トオル 梅田 徹 (63) 〈平成32年4月〉 法学修士※
		国際法 企業と社会 Corporate Social Responsibility グローバル・ガバナンス論 文化の多様性と価値-道徳科学 A-※ 道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	オホタ ヒロユキ 太田 秀也 (56) 〈平成32年4月〉 博士(工学)
		行政学 行政法
兼任	教授	オホタ ヒロユキ 大塚 秀治 (63) 〈平成32年4月〉 文学修士
		コンピュータ科学 情報技術実務演習 情報リテラシー 情報科学 IT実務演習 基本情報実務演習【隔年】 コンピューターネットワーク 情報セキュリティ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	チンギョウ 陳玉雄 (54) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
		経済学入門(中国語) 中国専門書講読A 中国専門書講読B 中国経済論【隔年】 ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 現代社会と道徳科学B※
専	教授	ヤマシタ ミキ 山下 美樹 (52) 〈令和2年4月〉 Doctor of Education(米国)
		グローバルリーダー論 国際コミュニケーション論 Intercultural Communication スタートアップセミナー ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 道徳科学A 道徳科学B TOEFL-A TOEFL-B English Summer Seminar Reading A Reading B
専	助教	ナイチ 知恵 内藤 知恵 (40) 〈令和2年4月〉 博士(商学)
		経営学概論B 基礎ゼミナールB 情報科学
専	助教	フジノ シヤ 藤野 真也 (37) 〈令和2年4月〉 博士(経営学)
		経営学概論A 経営学概論B グローバルリーダー海外研修 (上級) Advanced Management 基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB スタートアップセミナー ゼミナールA ゼミナールB ゼミナールC ゼミナールD 現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	イカイ 孝夫 犬飼 孝夫 (57) 〈令和2年4月〉 文学修士、国際学修士
		道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	ウメダ トオル 梅田 徹 (63) 〈令和2年4月〉 法学修士※
		国際法 企業と社会 Corporate Social Responsibility グローバル・ガバナンス論 文化の多様性と価値-道徳科学 A-※ 道徳科学A 道徳科学B
兼任	教授	オホタ ヒロユキ 太田 秀也 (56) 〈令和2年4月〉 博士(工学)
		行政学 行政法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大野 正英 (57) 〈平成32年4月〉 経済学修士 経済倫理 現代社会と道徳科学A※ 現代社会と道徳科学B※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	教授	小野 宏哉 (65) 〈平成32年4月〉 工学博士 Principles of Economics A 経済原論A Microeconomics ミクロ経済学 中級ミクロ経済学 現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	籠 義樹 (51) 〈平成32年4月〉 工学博士 データベース 観光ビジネス特論A 観光ビジネス特論B キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア ジェンダーとキャリア形成 環境科学 麗澤・地域連携実習
兼任	教授	上村 昌司 (48) 〈平成32年4月〉 理学博士 経済数学 Finance グローバルファイナンス 財務分析論 機械学習 情報リテラシー 情報科学
兼任	教授	黒須 里美 (58) 〈平成32年4月〉 Ph. D. (米国) Population Studies 文化の多様性と価値—道徳科学A—※
兼任	教授	古森 義久 (79) 〈平成32年4月〉 経済学修士 グローバル化と日本 国際情勢論
兼任	教授	櫻井 良樹 (62) 〈平成32年4月〉 博士(史学) 国際関係論 日本史概論A 日本史概論B
兼任	教授	佐藤 仁志 (47) 〈平成32年4月〉 博士(社会工学) 基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習B 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習D 基礎・学際演習E※ 基礎・学際演習F
兼任	教授	佐藤 政則 (65) 〈平成32年4月〉 経済学博士 経営史 日本経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大野 正英 (57) 〈令和2年4月〉 経済学修士 経済倫理 現代社会と道徳科学A※ 現代社会と道徳科学B※ 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ※
兼任	教授	小野 宏哉 (65) 〈令和2年4月〉 工学博士 Principles of Economics A 経済原論A Microeconomics ミクロ経済学 中級ミクロ経済学 現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	籠 義樹 (51) 〈令和2年4月〉 工学博士 データベース 観光ビジネス特論A 観光ビジネス特論B キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア グローバルキャリア研究 環境科学 麗澤・地域連携実習※
兼任	教授	上村 昌司 (48) 〈令和2年4月〉 理学博士 情報技術実務演習 経済数学 Finance 機械学習 グローバルファイナンス 財務分析論 情報リテラシー 情報科学 情報セキュリティ
兼任	教授	川上 和久 (62) 〈令和2年4月〉 修士(社会心理学)※ 社会学 政治学A 政治学B
兼任	教授	黒須 里美 (58) 〈令和2年4月〉 Ph. D. (米国) Population Studies 文化の多様性と価値—道徳科学A—※
兼任	教授	古森 義久 (79) 〈令和2年4月〉 経済学修士 グローバル化と日本 国際情勢論
兼任	教授	櫻井 良樹 (62) 〈令和2年4月〉 博士(史学) 国際関係論 麗澤スタディーズ※ 日本史概論A 日本史概論B
兼任	教授	佐藤 政則 (65) 〈令和2年4月〉 経済学博士 経営史 日本経済史
兼任	教授	清水 麗 (52) 〈令和2年4月〉 博士(国際政治経済学) 中国語 I 中国語 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	シモト 健人 (62) 〈平成32年4月〉 経済学修士※
		人事管理論 労働経済学 現代社会と道徳科学A※
兼任	教授	スギウラ シヅコ 杉浦 滋子 (62) 〈平成32年4月〉 Ph. D. (米国)
		英語特別演習A 英語特別演習B
兼任	教授	タカ イチ 高 巖 (64) 〈平成32年4月〉 商学博士
		ビジネスエシックス Corporate Governance and Business Ethics 現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	チバ ヨウジ 千葉 庄寿 (49) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		プログラミング 情報リテラシー Webオーサリング
兼任	教授	チヨウ カリン 趙 家林 (64) 〈平成32年4月〉 商学修士※
		中国社会学論【隔年】
兼任	教授	トヨシマ 健広 豊嶋 建広 (67) 〈平成32年4月〉 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツ実習S
兼任	教授	ナカガワ トシキ 中川 敏彰 (69) 〈平成32年4月〉 学士(文学)
		キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア ジェンダーとキャリア形成
兼任	教授	ナカシマ マサ 中島 真志 (61) 〈平成32年4月〉 博士(経済学)
		金融論
兼任	教授	ノノヤシ ユキヒコ 野林 靖彦 (51) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ インターンシップA インターンシップB 自主企画ゼミナール
兼任	教授	マツシマ マサキ 松島 正明 (60) 〈平成32年4月〉 学士(外国語学)
		国際協力論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	シモト 千弘 清水 千弘 (52) 〈令和2年4月〉 博士(環境学)
		AIビジネス AIビジネス入門
兼任	教授	シモト 健人 下田 健人 (62) 〈令和2年4月〉 経済学修士※
		人事管理論 労働経済学 現代社会と道徳科学A※
兼任	教授	スギウラ シヅコ 杉浦 滋子 (62) 〈令和2年4月〉 Ph. D. (米国)
		英語特別演習A 英語特別演習B
兼任	教授	タカ イチ 高 巖 (64) 〈令和2年4月〉 商学博士
		ビジネスエシックス Corporate Governance and Business Ethics 現代社会と道徳科学B※
兼任	教授	タカツグ ヒデアキ 高辻 秀興 (67) 〈令和2年4月〉 博士(工学)
		IT実務演習 コンピューターネットワーク
兼任	教授	チバ ヨウジ 千葉 庄寿 (49) 〈令和2年4月〉 修士(文学)※
		プログラミング 情報リテラシー Webオーサリング
兼任	教授	チヨウ カリン 趙 家林 (64) 〈令和2年4月〉 商学修士※
		中国社会学論【隔年】
兼任	教授	トヨシマ 健広 豊嶋 建広 (67) 〈令和2年4月〉 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツ実習S A スポーツ実習S B
兼任	教授	ナカガワ トシキ 中川 敏彰 (69) 〈令和2年4月〉 学士(文学)
		キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 麗澤スピリットとキャリア グローバルキャリア研究
兼任	教授	ナカシマ マサ 中島 真志 (61) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
		金融論
兼任	教授	ノノヤシ ユキヒコ 野林 靖彦 (51) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		文化の多様性と価値—道徳科学 A—※ インターンシップA インターンシップB 自主企画ゼミナール
兼任	教授	マツシマ マサキ 松島 正明 (60) 〈令和2年4月〉 学士(外国語学)
		国際協力論
兼任	教授	マツダ テツ 松田 徹 (62) 〈令和2年4月〉 文学修士
		中国語 I 中国語 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	モツキ マサヲ 望月 正道 (61) 〈平成32年4月〉 Ph. D(英国)
		海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 海外語学研修(英語) A 海外語学研修(英語) B
兼任	教授	ヤマカワ カズヒコ 山川 和彦 (60) 〈平成32年4月〉 国際学修士
		観光文化概説 観光ホスピタリティ論 観光フィールドワーク A 観光フィールドワーク B 観光デザイン論
兼任	准教授	イノダ カズ 井下 佳織 (42) 〈平成32年4月〉 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツコンディショニング実習 スポーツ実習 S 救急処置法 レクリエーション理論と実習 I レクリエーション理論と実習 II
兼任	准教授	エシマ ケンイチ 江島 顕一 (38) 〈平成32年4月〉 修士(教育学)※
		現代社会と道徳科学 A※ 道徳科学 A 道徳科学 B 麗澤スタディーズ※ スポーツとモラル
兼任	准教授	オホコシ トシキ 大越 利之 (42) 〈平成32年4月〉 博士(経済学)
		Principles of Economics B 経済原論 B Macroeconomics マクロ経済学 中級マクロ経済学 Intermediate Macroeconomics
兼任	准教授	ワカバネ リン 温 琳 (41) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	准教授	カワカミ ツヨシ 川久保 剛 (46) 〈平成32年4月〉 修士(国際文化)※
		道徳科学 A 道徳科学 B 人間学 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	クサモト アキラ 草本 晶 (49) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	准教授	コトノリ アサヒト 近藤 明人 (44) 〈平成32年4月〉 博士(経済学)
		ファミリービジネス論
兼任	准教授	サイノウ タカシ 齋藤 貴志 (44) 〈平成32年4月〉 修士(言語学)
		現代中国入門 A 現代中国入門 B 中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 中国語特別演習 A 中国語特別演習 B 海外語学研修(中国語) I 海外語学研修(中国語) II 海外語学研修(中国語) A 海外語学研修(中国語) B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	モツキ マサヲ 望月 正道 (61) 〈令和2年4月〉 Ph. D(英国)
		海外語学研修(英語) I 海外語学研修(英語) II 海外語学研修(英語) A 海外語学研修(英語) B
兼任	教授	ヤマカワ カズヒコ 山川 和彦 (60) 〈令和2年4月〉 国際学修士
		観光文化概説 観光ホスピタリティ論 観光フィールドワーク A 観光フィールドワーク B 観光デザイン論
兼任	准教授	イノダ カズ 井下 佳織 (42) 〈令和2年4月〉 博士(体育科学)
		健康科学 スポーツ・健康と社会 スポーツ科学概論 スポーツの理論と実習 スポーツコンディショニング実習 スポーツ実習 SA スポーツ実習 SB 救急処置法 レクリエーション理論と実習 I レクリエーション理論と実習 II
兼任	准教授	エシマ ケンイチ 江島 顕一 (38) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※
		現代社会と道徳科学 A※ 道徳科学 A 道徳科学 B 麗澤スタディーズ※ スポーツとモラル
兼任	准教授	オホコシ トシキ 大越 利之 (42) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
		Principles of Economics B 経済原論 B Macroeconomics マクロ経済学 中級マクロ経済学 Intermediate Macroeconomics
兼任	准教授	ワカバネ リン 温 琳 (41) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	准教授	カワカミ ツヨシ 川久保 剛 (46) 〈令和2年4月〉 修士(国際文化)※
		道徳科学 A 道徳科学 B 人間学 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	クサモト アキラ 草本 晶 (49) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	准教授	コトノリ アサヒト 近藤 明人 (44) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
		ファミリービジネス論
兼任	准教授	サイノウ タカシ 齋藤 貴志 (44) 〈令和2年4月〉 修士(言語学)
		現代中国入門 A 現代中国入門 B 中国語 I- 中国語 II- 中国語 III 中国語 IV 中国語特別演習 A 中国語特別演習 B 海外語学研修(中国語) I 海外語学研修(中国語) II 海外語学研修(中国語) A 海外語学研修(中国語) B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片岡 智子 (49) 〈平成32年4月〉 博士(工学)
		情報リテラシー PC実務演習 情報技術活用 マルチメディア活用 データ解析の基礎
兼任	准教授	シュツレ ホルガー Schuetterle, Holger (46) 〈平成32年4月〉 Magister Artium(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語特別演習 A
兼任	准教授	スギダイシ 鈴木 大介 (45) 〈平成32年4月〉 博士(経済学)
		会計学原理 A 会計学原理 B
兼任	准教授	カワミ マミ 瀬川 真由美 (56) 〈平成32年4月〉 文学修士
		海外語学研修(ドイツ語) I 海外語学研修(ドイツ語) II 海外語学研修(ドイツ語) A 海外語学研修(ドイツ語) B
兼任	准教授	ハシモト トシロウ 橋本 富太郎 (45) 〈平成32年4月〉 博士(神道学)
		道德科学 A 道德科学 B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	ミヤタ カズヒロ 宮下 和大 (47) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		現代社会と道德科学 A ※ 文化の多様性と価値—道德科学 A—※ 道德科学 A 道德科学 B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	モリ ユウジュン 森 勇俊 (59) 〈平成32年4月〉 文学修士※
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 韓国語 IV 韓国語特別演習 A 韓国語特別演習 B 海外語学研修(韓国語) I 海外語学研修(韓国語) II
兼任	准教授	ヨシダ ケンイチロウ 吉田 健一郎 (42) 〈平成32年4月〉 博士(経営情報学)
		マーケティング総論 A マーケティング総論 B 経営情報 A 経営情報 B グローバルマーケティング 観光ホスピタリティ論 情報リテラシー 情報科学
兼任	講師	ヴルガリス ゲラシモス Voulgaris, Gerasimos (35) 〈平成32年4月〉 博士(地球環境科学)
		Global Studies I Global Studies II English Communication I English Communication II English Communication III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	片岡 智子 (49) 〈令和2年4月〉 博士(工学)
		情報リテラシー PC実務演習 情報技術活用 マルチメディア活用 データ解析の基礎
兼任	准教授	シュツレ ホルガー Schuetterle, Holger (46) 〈令和2年4月〉 Magister Artium(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語特別演習 A 海外語学研修(ドイツ語) I 海外語学研修(ドイツ語) II 海外語学研修(ドイツ語) A 海外語学研修(ドイツ語) B
兼任	准教授	スギダイシ 鈴木 大介 (45) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
		会計学原理 A 会計学原理 B
兼任	准教授	カワミ マミ 瀬川 真由美 (56) 〈令和2年4月〉 文学修士
		ドイツ語 I ドイツ語 II 海外語学研修(ドイツ語) I 海外語学研修(ドイツ語) II 海外語学研修(ドイツ語) A 海外語学研修(ドイツ語) B
兼任	准教授	ハシモト トシロウ 橋本 富太郎 (45) 〈令和2年4月〉 博士(神道学)
		道德科学 A 道德科学 B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	ミヤタ カズヒロ 宮下 和大 (47) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		現代社会と道德科学 A ※ 現代社会と道德科学 B ※ 文化の多様性と価値—道德科学 A—※ 道德科学 A 道德科学 B 麗澤スタディーズ※
兼任	准教授	モリ ユウジュン 森 勇俊 (59) 〈令和2年4月〉 文学修士※
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 韓国語 IV 韓国語特別演習 A 韓国語特別演習 B 海外語学研修(韓国語) I 海外語学研修(韓国語) II
兼任	准教授	ヨシダ ケンイチロウ 吉田 健一郎 (42) 〈令和2年4月〉 博士(経営情報学)
		マーケティング総論 A マーケティング総論 B 経営情報 A 経営情報 B グローバルマーケティング 観光ホスピタリティ論 情報リテラシー 情報科学 基本情報実務演習
兼任	講師	ヴルガリス ゲラシモス Voulgaris, Gerasimos (35) 〈令和2年4月〉 博士(地球環境科学)
		Global Studies I Global Studies II English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	グリマルディ アlessandro Grimaldi, Alessandro (31) <平成32年4月> Bachelor of Science in Commerce(米国)
		English Communication I English Communication III English Communication IV
兼任	講師	サムボージャ ラクミ Samboo, Jaya Luxmi (40) <平成32年4月> M. A. (International Relations)(英国)
		Global Studies III Global Studies IV English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	スニース ロビン S. Sneath, Robin Neil S. (45) <平成32年4月> 学士(History, European studies)(英国)
		English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	バーカー ブラッドリー Barker, Bradley (39) <平成32年4月> M. A. (オーストラリア)
		English Communication III English Communication IV 英語特別演習 A 英語特別演習 B
兼任	講師	バクマイヤー エルヴィラ Bachmaier, Elvira (35) <平成32年4月> 修士(日本学・ドイツ文学・社会 学)(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習 B
兼任	講師	ベロブロフ アンナ Belobrovy, Anna (41) <平成32年4月> M. A. (TESOL)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	マクレーシュ デビッド McLeish, David (51) <平成32年4月> M. A. (Fine Arts)、 M. A. (Education)(米国)
		English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II
兼任	講師	ミッチェル コリン Mitchell, Colin (34) <平成32年4月> M. A. (Applied Linguistics and TESOL)(英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	グリマルディ アlessandro Grimaldi, Alessandro (31) <令和2年4月> Bachelor of Science in Commerce(米国)
		English Communication I English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II
兼任	講師	ジョンストン シェイマス Johnston, Seamus (38) <令和2年4月> M. A. (TESOL)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	バクマイヤー エルヴィラ Bachmaier, Elvira (35) <令和2年4月> 修士(日本学・ドイツ文学・社会 学)(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習 B
兼任	講師	マクレーシュ デビッド McLeish, David (51) <令和2年4月> M. A. (Fine Arts)、 M. A. (Education)(米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Reading and Writing Workshop I Reading and Writing Workshop II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	イカワ マリ 池川 真里亜 (33) 〈平成32年4月〉 博士(学術)
		Statistics A Statistics B 統計学A 統計学B 入門計量経済学 ビッグデータ分析 計量経済学 Econometrics
兼任	助教	ウチノ タイ 内尾 太一 (35) 〈平成32年4月〉 博士(国際貢献)
		NPO/NGO論 短期海外研修A 短期海外研修B
兼任	助教	キウ イキ 邱 瑋琪 (50) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 台湾語と東アジアの文化
兼任	助教	ナカノ コスエ 中司 梢 (39) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	助教	ハナタ タイヘイ 花田 太平 (38) 〈平成32年4月〉 Ph. D. (English Studies) (英国)
		メディア社会論
兼任	助教	モガン ジェイソン M. Morgan, Jason M. (42) 〈平成32年4月〉 PhD, History (米国)
		国際関係論
兼任	助教	
兼任	助教	ヨコタ リウ 横田 理宇 (39) 〈平成32年4月〉 博士(経営学)
		経営戦略論
兼任	講師	アキヤマ マキコ 秋山 まき子 (57) 〈平成32年4月〉 Doctor of Philosophy in Linguistics (米国)
		English Communication I English Communication II
兼任	講師	アラハ トモロ 荒谷 友碩 (25) 〈平成32年4月〉 学士(文学)
		スポーツ実習 S
兼任	講師	イノウエ ジュン 飯尾 淳 〈平成32年4月〉 博士(工学)
		AIビジネス
兼任	講師	イノシキ シンヤ 池崎 真也 (48) 〈平成32年4月〉 学士(文学)
		TOEFL A TOEFL B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	イカワ マリ 池川 真里亜 (33) 〈令和2年4月〉 博士(学術)
		Statistics A Statistics B 統計学A 統計学B 入門計量経済学 ビッグデータ分析 計量経済学 Econometrics
兼任	准教授	ウチノ タイ 内尾 太一 (35) 〈令和2年4月〉 博士(国際貢献)
		NPO/NGO論 麗澤・地域連携実習※ 短期海外研修A 短期海外研修B
兼任	助教	キウ イキ 邱 瑋琪 (50) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 中国語特別演習 A 台湾語と東アジアの文化
兼任	助教	ナカノ コスエ 中司 梢 (39) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV
兼任	准教授	ハナタ タイヘイ 花田 太平 (38) 〈令和2年4月〉 Ph. D. (English Studies) (英国)
		メディア社会論
兼任	准教授	モガン ジェイソン M. Morgan, Jason M. (42) 〈令和2年4月〉 PhD, History (米国)
		国際関係論
兼任	助教	モリタ リュウ 森田 龍二 (43) 〈令和2年4月〉 修士(経済学)
		基礎・学際演習 A 基礎・学際演習 B 基礎・学際演習 C 基礎・学際演習 D 基礎・学際演習 E 基礎・学際演習 F
兼任	助教	ヨコタ リウ 横田 理宇 (39) 〈令和2年4月〉 博士(経営学)
		経営戦略論 情報リテラシー 情報科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イシミ トシキ 石光 俊明 (44) 〈平成32年4月〉 修士(大学アドミニストレーション)
		基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習E※
兼任	講師	イジヨミ 李 貞美 (51) 〈平成32年4月〉 修士(教育学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	イホギョン 李 憲卿 (58) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	オオカ テツヤ 大塚 哲也 (35) 〈平成32年4月〉 修士(法学)※
		民法
兼任	講師	オオソマ ヒロキ 大沼 博晴 (52) 〈平成32年4月〉 修士(体育学)※
		スポーツ実習S
兼任	講師	オルランド ダビデ Orlando, Davide (49) 〈平成32年4月〉 修士(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV
兼任	講師	カシタ ユキオ 梶田 幸雄 (65) 〈平成32年4月〉 法学博士
		労働法入門
兼任	講師	カトウ アキラ 加藤 朗 (68) 〈平成32年4月〉 修士(政治学)
		政治学A 政治学B
兼任	講師	カトウ スミエ 加藤 澄恵 (53) 〈平成32年4月〉 Master of Education (英国)
		TOEFL A TOEFL B Reading A Reading B
兼任	講師	カワハタ ケンジ 川端 健嗣 (40) 〈平成32年4月〉 修士(社会学)
		情報リテラシー
兼任	講師	カウリフ デイヴ イット J Cunliffe, David John Dominic (54) 〈平成32年4月〉 M. A. in Applied Linguistics (英国)
		Business English A Business English B Listening A Listening B Reading A Reading B
兼任	講師	クニハラ コウイチロウ 國原 幸一朗 (53) 〈平成32年4月〉 修士(教育学)※
		世界史概論A 世界史概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イシミ トシキ 石光 俊明 (44) 〈令和2年4月〉 修士(大学アドミニストレーション)
		麗澤スピリットとキャリア 基礎・学際演習A※ 基礎・学際演習C※ 基礎・学際演習E※
兼任	講師	イヱ マサ 入江 珠代 (55) 〈令和2年4月〉 学士(法学)
		イタリアの言語と文化
兼任	講師	イジヨミ 李 貞美 (51) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	イホギョン 李 憲卿 (58) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	オオカ テツヤ 大塚 哲也 (35) 〈令和2年4月〉 修士(法学)※
		民法
兼任	講師	オオソマ ヒロキ 大沼 博晴 (52) 〈令和2年4月〉 修士(体育学)※
		スポーツ実習SA スポーツ実習SB
兼任	講師	オルランド ダビデ Orlando, Davide (49) 〈令和2年4月〉 修士(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語特別演習A
兼任	講師	カシタ ユキオ 梶田 幸雄 (65) 〈令和2年4月〉 法学博士
		労働法入門
兼任	講師	カワハタ ケンジ 川端 健嗣 (40) 〈令和2年4月〉 修士(社会学)
		情報リテラシー 情報技術活用
兼任	講師	カウリフ デイヴ イット J Cunliffe, David John Dominic (54) 〈令和2年4月〉 M. A. in Applied Linguistics (英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Business-English-A Business-English-B Listening A Listening B Reading A Reading B Writing A Writing B
兼任	講師	クニハラ コウイチロウ 國原 幸一朗 (53) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※
		世界史概論A 世界史概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	コウ カ 耿 函 (56) 〈平成32年4月〉 修士(国際学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ゴードン ピーター Gordon, Peter Frederick (55) 〈平成32年4月〉 B. A. (英国)
		Writing A Writing B
兼任	講師	サマ ヒロキ 佐久間 裕秋 (66) 〈平成34年4月〉 経済学士
		国際金融論 EU経済社会論【隔年】
兼任	講師	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (65) 〈平成35年4月〉 博士(史学)
		日本史概論 A 日本史概論 B
兼任	講師	サハラ ケン 笹原 健 (47) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		情報リテラシー
兼任	講師	シェー スティーブン R. Shea, Steven Russell (50) 〈平成32年4月〉 Bachelor of Arts (Sociology) (米国)
		English Communication I English Communication II
兼任	講師	シミス テツロウ 清水 哲郎 (62) 〈平成32年4月〉 文学士
		情報技術活用
兼任	講師	タケチ ヒロキ 田口 博之 (61) 〈平成32年4月〉 博士(学術)
		Japanese Economy and Policy
兼任	講師	チョン シュン 丁 時春 (41) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	ナカハチ ケイオ 中畑 邦夫 (48) 〈平成32年4月〉 博士(哲学)
		哲学概論 A 哲学概論 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	コウ カ 耿 函 (56) 〈令和2年4月〉 修士(国際学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ゴードン ピーター Gordon, Peter Frederick (55) 〈令和2年4月〉 B. A. (英国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Listening A Listening B Writing A Writing B
兼任	講師	サイトウ マサキ 齋藤 正樹 (45) 〈令和2年4月〉 修士(工学)、修士(文学)※
		ドイツ語 I
兼任	講師	サマ ヒロキ 佐久間 裕秋 (66) 〈令和4年4月〉 経済学士
		国際金融論 EU経済社会論【隔年】
兼任	講師	サライ リョウジ 櫻井 良樹 (65) 〈令和5年4月〉 博士(史学)
		日本史概論 A 日本史概論 B
兼任	講師	シェー スティーブン R. Shea, Steven Russell (50) 〈令和2年4月〉 Bachelor of Arts (Sociology) (米国)
		English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV
兼任	講師	シミス テツロウ 清水 哲郎 (62) 〈令和2年4月〉 文学士
		情報技術活用
兼任	講師	シュテガー クリスティアン Steger, Christian (36) 〈令和2年4月〉 修士(日本学、ドイツ文学、ド イツ語教育学)
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	ソウ タケ 宗 健 (54) 〈令和2年4月〉 博士(社会工学)
		コンピュータ科学 統計学入門
兼任	講師	タケチ ヒロキ 田口 博之 (61) 〈令和2年4月〉 博士(学術)
		Japanese Economy and Policy
兼任	講師	チョン シュン 丁 時春 (41) 〈令和2年4月〉 修士(文学)※
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	ナカハチ ケイオ 中畑 邦夫 (48) 〈令和2年4月〉 博士(哲学)
		哲学概論 A 哲学概論 B
兼任	講師	ナカミ ヨシヒコ 中道 嘉彦 (67) 〈令和2年4月〉 教育学修士※
		麗澤スタディーズ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	カモト ケンヂ 中本 健作 (63) 〈平成32年4月〉 学士(文学)
		情報リテラシー 情報科学
兼任	講師	ニシ ノブコ 西 暢子 (45) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ニシガハ ヨシカツ 西川 佳克 (54) 〈平成32年4月〉 修士(体育学)
		スポーツ実習 S
兼任	講師	ヒガチ アキ 樋口有記 (38) 〈平成32年4月〉 Bachelor of Arts specialized in Chinese Studies, International Business(オース トラリア)
		Writing A Writing B
兼任	講師	フーパー ドノヴァン A Hooper, Donevan Antonio (56) 〈平成32年4月〉 M. A. TEFL/TESL(英国)
		English Communication I English Communication II Reading A Reading B Writing A Writing B
兼任	講師	フクダ ダイシ 福田 大治 (53) 〈平成32年4月〉 修士(地域研究)
		スペイン語と文化
兼任	講師	プーピ ダミアン Poupi, Damien Georges Arnaud (45) 〈平成32年4月〉 学士(文学)
		フランス語と文化
兼任	講師	フユキ リツ 冬月 律 (40) 〈平成32年4月〉 修士(宗教学)※
		道徳科学 A 道徳科学 B
兼任	講師	ホリウチ マサヒコ 堀内 正彦 (50) 〈平成32年4月〉 修士(心理学)※
		心理学
兼任	講師	マハラジャン ラビ Maharjan, Ravi (37) 〈平成32年4月〉 博士(英語学)
		English Communication I English Communication II Listening A Listening B
兼任	講師	ヤマザキ アヤ 山崎 彩 (44) 〈平成32年4月〉 博士(文学)
		イタリアの言語と文化
兼任	講師	コメイ ミミ 米井 由美 (34) 〈平成32年4月〉 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ニシ ノブコ 西 暢子 (45) 〈令和2年4月〉 修士(文学)※
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	ニシガハ ヨシカツ 西川 佳克 (54) 〈令和2年4月〉 修士(体育学)
		スポーツ実習 S A スポーツ実習 S B
兼任	講師	フクダ ダイシ 福田 大治 (53) 〈令和2年4月〉 修士(地域研究)
		スペイン語と文化
兼任	講師	プーピ ダミアン Poupi, Damien Georges Arnaud (45) 〈令和2年4月〉 学士(文学)
		フランス語と文化
兼任	講師	フユキ リツ 冬月 律 (40) 〈令和2年4月〉 修士(宗教学)※
		道徳科学 A 道徳科学 B
兼任	講師	ホリウチ マサヒコ 堀内 正彦 (50) 〈令和2年4月〉 修士(心理学)※
		心理学
兼任	講師	マハラジャン ラビ Maharjan, Ravi (37) 〈令和2年4月〉 博士(英語学)
		English Communication I English Communication II Listening A Listening B Reading A Reading B Writing A Writing B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ラッフェーター アルバート Luff, Peter Albert (65) <平成32年4月> D.Phil.(英国)	兼任	講師	ラッフェーター アルバート Luff, Peter Albert (65) <令和2年4月> D.Phil.(英国)
		Philosophy and Economic Behavior Cultural Studies A Cultural Studies B Japan Studies A Japan Studies B			Philosophy and Economic Behavior Japan Studies A Japan Studies B Cultural Studies A Cultural Studies B English Communication I English Communication II English Communication III English Communication IV Business English A Business English B
			兼任	講師	リ コウコ 李 鴻谷 (68) <令和2年4月> 修士(文学)
					中国語 I 中国語 II
兼任	講師	リュウ コウキ 劉 光赤 (64) <平成32年4月> 文学士(中国)			
		中国語 I 中国語 II			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

・ 令和元年5月1日 公表

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

大場 裕之教授において、担当科目の見直しにより、科目削除
徳永 澄憲教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
永田 雅啓教授において、担当科目の見直しにより、科目削除
中野 千秋教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
中村 昭裕教授において、新しく科目を担当することになり新規採用就任
堀内 一史教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
熊野 留理子准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
篠藤 涼子准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
陳 玉雄准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
山下 美樹教授において、准教授から教授に昇格および担当科目の見直しにより、科目追加および削除
内藤 知加恵助教において、新しく科目を担当することになり新規採用就任
藤野 真也助教において、担当科目の見直しにより、科目追加および削除
大塚 秀治(兼任)教授において、退職により就任辞退
大野 正英(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目削除
小野 宏哉(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目削除
籠 義樹(兼任)教授において、担当科目の名称変更およびオムニバスによる開講の追加
上村 昌司(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
川上 和久(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
櫻井 良樹(兼任)教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
佐藤 仁志(兼任)教授において、死亡により就任辞退
清水 麗(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
清水 千弘(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
高辻 秀興(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
豊嶋 建広(兼任)教授において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
中川 敏彰(兼任)教授において、担当科目の名称変更
松田 徹(兼任)教授において、新しく科目を担当することになり就任
井下 佳織(兼任)准教授において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
草本 晶(兼任)准教授において、所属学部の都合により、就任辞退
齋藤 貴志(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目削除
Schuetterle, Holger(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
瀬川 真由美(兼任)准教授において、所属学部の都合により、科目追加および削除
宮下 和大(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
吉田 健一郎(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより、科目追加
Voulgaris, Gerasimos(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Grimaldi, Alessandro(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Sambo, Jaya Luxmi(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Johnston, Seamus(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
Sneath, Robin Neil S.(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Barker, Bradley(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Belobrov, Anna(兼任)講師において、退職により就任辞退
McLeish, David(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Mitchell, Colin(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
内尾 太一(兼任)准教授において、助教から准教授に昇格および担当科目の見直しにより、科目追加
邱 璋琪(兼任)助教において、担当科目の見直しにより、科目追加
花田 太平(兼任)准教授において、助教から准教授に昇格
Morgan, Jason M. (兼任)准教授において、誤記により助教から准教授に修正
森田 龍二(兼任)助教において、新しく科目を担当することになり就任
横田 理宇(兼任)助教において、担当科目の見直しにより、科目追加
秋山 まき子(兼任)講師において、退職により就任辞退
荒谷 友碩(兼任)講師において、退職により就任辞退
飯尾 淳(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
池崎 真也(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
石光 俊明(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
入江 珠代(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
大沼 博靖(兼任)講師において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
Orlando, Davide(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
加藤 朗(兼任)講師において、退職により就任辞退
加藤 澄恵(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
川端 健嗣(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Cunliffe, David John Dominic(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
Gordon, Peter Frederick(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
齋藤 正樹(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
笹原 健(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Shea, Steven Russell(兼任)講師において、担当科目の見直しにより、科目追加
Steger, Christian(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
宗 健(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
中道 嘉彦(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
中本 健作(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
西川 佳克(兼任)講師において、担当科目の名称変更および新規科目の追加
樋口有記(兼任)講師において、退職により就任辞退
Hooper, Donevan Antonio(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退
Maharjan, Ravi(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加および削除
山崎 彩(兼任)講師において、退職により就任辞退
米井 由美(兼任)講師において、退職により就任辞退
Luff, Peter Albert(兼任)講師において、所属学部の都合により、科目追加
李 鴻谷(兼任)講師において、新しく科目を担当することになり就任
劉 光赤(兼任)講師において、所属学部の都合により、就任辞退

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
6	6	0	2	14	0	10	4	0	2	16	0
(10)	(4)	(0)	(2)	(16)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	4	0	2	13	0	7	4	0	2	13	0
[1]	[△2]	[0]	[0]	[△1]	[0]	[2]	[△2]	[0]	[0]	[△1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	4 名	2 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{14} = \boxed{92.85} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{4}{16} = \boxed{25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1		該当なし						
2								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし						
2								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{14} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし					
2							
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	経済学部経営学科の入学定員超過の是正に努めること。	遵守事項 経営学科の昨年度入学定員超過率が1.26倍だったが、今年度は1.24倍に是正した。	履行中 入学定員の是正に引き続き努めていく。
認 可 時 (令和2年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。(国際学部グローバルビジネス学科)	遵守事項 本学専任教員の定年は65歳、嘱託専任教員は70歳までである。経済学・経営学の学問領域で30代から40代の専任教員2名を令和2年4月に採用予定であったが、40代教員1名(助教)を新規採用した。	履行中 年齢構成及び学問領域を考慮しながら採用していく。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 グローバルビジネス学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学的な組織としてファカルティディベロップメント（FD）委員会を設置し、研究科（大学院）の代表も委員として委嘱し、全学的な取り組みとして実施している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<2019年度>
第1回：6月13日（木） 教員12名中10名参加 第2回：12月12（木） 教員12名中10名参加

c 委員会の審議事項等

<2019年度>
第1回：授業評価アンケートの件
第2回：2019年度第2学期授業評価アンケートにおける記名の件、2020年度以降の授業評価アンケートの件

② 実施状況

a 実施内容

①アクティブラーニングの基礎と実践（授業方法について研究会）
②新任教員研修会

b 実施方法

①外部講師を招き、実際にアクティブラーニングを取り入れ、実践的にFDを実施した。
②学内にて集合型の研修を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

①第1回：7月11日（木）45名参加 第2回：9月11日（水）35名参加 第3回：11月7日（火）35名参加
②9月11日（火）新任教員4名、大学執行部3名、事務局1名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

①各授業へのアクティブラーニング取り組みに向け、各専攻及び教員が授業計画及びシラバス作成を行っている。
②建学の理念や教育目的に関する理解を深め、麗澤大学の一員としての自覚を深めた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・ 授業評価アンケート：1学期（7月11日（木）～7月24日（水））、2学期（1月6日（月）～1月20日（月））に行った。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・ 集計結果を該当教員にフィードバックし、必要な回答を求めた。その結果は、図書館で閲覧可能にした。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・本学部設置の趣旨・目的およびその教育内容を入試要項、ホームページ等で分かりやすく紹介した。入学者選抜の段階から、提出された書類の審査や口頭試問を実施することによって、学部での学習に適合しているかどうかをより明確に審査した。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・自己点検・評価の結果は『麗澤大学年報』に取りまとめ、令和2年7月末 公表（予定）

b 公表方法

- ・大学ウェブサイト上に公開予定（令和2年7月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・2014年度に大学機関別認証評価を受け、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合している」と認定された。次回認証評価は、2021年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

麗澤大学委員会規程

昭和 62 年 4 月 1 日制定
令和元年 6 月 13 日最近改正

(目的)

第 1 条 この規程は、麗澤大学学則第 13 条第 2 項の規定に基づき、本学に設置する委員会に関する総括的事項について定めることを目的とする。

(委員会の種類)

第 2 条 本学に設置する常設の委員会は、次のとおりとする。

- (1) 学生委員会
- (2) 自己点検委員会
- (3) FD 委員会
- (4) 入学試験委員会
- (5) 教員倫理委員会
- (6) 紀要編集委員会
- (7) 寮教育委員会

2 臨時の委員会は、必要に応じ学長が設置するものとする。

(任務・業務)

第 3 条 委員会は、学長の諮問に答えるとともに、必要事項の立案及び実施に当たる。

2 委員会の業務は、本学の中期計画及び当該年度の事業計画に基づき、毎年度当初に確認する。

(構成・委嘱・任期)

第 4 条 委員会は、委員長並びに委員をもって構成する。ただし、必要に応じて副委員長を置くことができる。

2 委員長、副委員長及び委員は、学長がこれを委嘱する。

3 委員長、副委員長及び委員の任期は 1 年とし、毎年 4 月 1 日付けで委嘱する。ただし、再任を妨げない。

(委員長・副委員長)

第 5 条 委員長は、委員会を主宰するとともに、学長の諮問事項について、答申及び報告の義務を負う。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

第 6 条 削除

第7条 削除

(事務の所管)

第8条 この規程に関する事務は、大学事務局教育研究支援グループが所管する。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、大学執行部会議の意見を聴取した後、学長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、昭和62年4月1日から施行する。

2 この規程は、平成2年4月1日から改定施行する。

3 この規程は、平成4年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、次の規程は、廃止する。

(1) 運営会議規程(昭和62年4月1日施行)

(2) 企画常任委員会規程(昭和62年4月1日施行)

(3) 規程委員会規程(昭和62年4月1日施行)

(4) 留学生制度検討委員会規程(平成2年4月1日施行)

4 この規程は、平成5年4月1日から改定施行する。

5 この規程は、平成6年4月1日から改定施行する。

6 この規程は、平成6年7月16日から改定施行する。

7 この規程は、平成7年4月1日から改定施行する。

8 この規程は、平成9年4月1日から改定施行する。

9 この規程は、平成12年4月1日から改定施行する。

10 この規程は、平成14年4月1日から改定施行する。

11 この規程は、平成15年10月1日から改定施行する。

12 この規程は、平成16年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学同和教育推進委員会規程、麗澤大学安全衛生委員会規程及び麗澤大学奨学生委員会規程は廃止する。

13 この規程は、平成16年6月1日から改定施行する。

14 この規程は、平成17年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学特別教育活動委員会細則は、廃止する。

15 この規程は、平成18年4月1日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学図書館委員会細則、麗澤大学紀要等編集委員会細則、麗澤大学就職指導委員会細則、麗澤大学入試制度検討委員会細則及び麗澤大学麗澤教育編集委員会細則は、廃止する。

16 この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の道徳科学教育委員会細則は、廃止する。

17 この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から改定施行する。

18 この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から改定施行する。

19 この規程は、平成 24 年 4 月 1 日から改定施行する。

20 この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学 I-Lounge 委員会細則は、廃止する。

21 この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学広報戦略委員会細則、麗澤大学ホームカミング
デイ委員会細則、麗澤大学社会的責任推進委員会細則、麗澤大学寮教育委員会細則及び麗澤
大学出版会運営委員会細則は、廃止する。

22 この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学教職課程委員会細則は、廃止する。

23 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定施行する。

24 この規程は、平成 30 年 10 月 1 日から改定施行する。

25 この規程は、令和元年 6 月 13 日から改定施行する。

この規程の改定施行に伴い、従前の麗澤大学学生委員会細則、麗澤大学自己点検委員会細則、
麗澤大学教育課程委員会細則、麗澤大学 FD 委員会細則、麗澤大学入学試験委員会細則、麗
澤大学教員倫理委員会細則、麗澤大学紀要編集委員会細則、麗澤大学留学・国際交流委員会
細則及び麗澤大学寮教育委員会細則は廃止する。